

# **PRAViON**

## **PM100TA/TAH 取扱説明書**



2012年03月23日 第1版

**浜松東亜電機株式会社**

## 改訂履歴

版数	日付	内容	OS Rev
第 1 版	2012 年 03 月 23 日	新規制定	10.04C2 以降

## 目次

<b>1</b>	<b>安全上のご注意</b>	<b>5</b>
1-1	安全上のご注意	5
1-1-1	警告レベルの説明	5
1-1-2	絵表示の説明	5
1-2	バッテリーパックの取り扱い	6
1-3	PM100の取り扱い	7
1-4	無線通信機能の取り扱い	9
1-5	AC電源の取り扱い	10
1-6	免責事項について	11
<b>2</b>	<b>各部の名称</b>	<b>12</b>
2-1	正面図	12
2-2	背面及び下面部	13
<b>3</b>	<b>ご使用前の準備</b>	<b>14</b>
3-1	バッテリーパックの装着	14
3-2	バッテリーの充電	15
3-3	電源ON/OFFの操作について	17
3-4	リセット方法について	17
3-5	OSのアップデート及び再インストールについて	18
3-6	タッチスクリーン上の操作について	18
3-7	タッチスクリーン調整・日付設定	19
3-8	デスクトップレイアウト	21
3-9	CTRL (橙色)キー、FUNC (水色)キー ショートカット一覧	23
<b>4</b>	<b>バーコードのスキャン</b>	<b>24</b>
4-1	基本操作	24
4-2	スキャナのレーザー照射方法について	25
4-3	バーコードがうまく読めない時の対処	26
<b>5</b>	<b>各種設定</b>	<b>27</b>
5-1	エラーレポート	27
5-2	PCとの接続プロパティ	28
5-3	アプリケーションの削除	29
5-4	キーボードのプロパティ	30
5-5	キーボード設定	31
5-6	システムのプロパティ	32
5-6-1	全般	32
5-6-2	メモリ	32
5-6-3	デバイス名	33
5-6-4	著作権	33
5-7	システムインフォメーション	34
5-8	スキャナ構成	35
5-8-1	基本設定	35
5-8-2	通知	37
5-8-3	ウェッジ	37
5-8-4	コード種別	38




5-8-5	詳細	39
5-8-6	バージョン	40
5-9	スタイラスのプロパティ	41
5-9-1	ダブルタップ	41
5-9-2	タッチスクリーンの補正	41
5-10	ダイヤルのプロパティ	42
5-11	デバイス管理	43
5-12	ネットワークとダイヤルアップ接続	44
5-13	パスワードのプロパティ	49
5-14	バックライト	50
5-14-1	バッテリー	50
5-14-2	外部電源	50
5-14-3	キーボード	51
5-15	ブザー	52
5-16	画面のプロパティ	53
5-16-1	背景	53
5-16-2	表示	53
5-17	記憶域のプロパティ	54
5-18	所有者情報のプロパティ	55
5-18-1	所有者情報	55
5-18-2	メモ	55
5-18-3	ネットワークID	56
5-19	証明書	57
5-20	地域と言語の設定	58
5-20-1	地域	58
5-20-2	言語	58
5-20-3	入力	58
5-21	電源	60
5-21-1	バッテリー	60
5-21-2	電源OFF	60
5-21-3	CPUパワー設定	61
5-21-4	バッテリー低下通知設定	61
5-21-5	WakeUpソース	62
5-22	日付/時刻の設定	63
5-23	入力パネルのプロパティ	64
5-24	無線LAN設定	65
5-24-1	状態	65
5-24-2	IP	65
5-24-3	設定	66
5-24-4	詳細設定	67
<b>6</b>	<b>仕様</b>	<b>68</b>
6-1	PM100仕様	68
6-2	100-HB仕様	70
6-3	250-QC仕様	71

# 1 安全上のご注意

## 1-1 安全上のご注意




本書には使用される方や他の人々への危害及び財産の損害を未然に防ぎ、正しく安全にお使い頂くため重要な内容が記載されています。次の内容（警告レベル・絵表示）をよく理解してから本文をお読み頂き、記載事項をお守りください。  
警告レベル及び絵表示の内容は以下の通りです。

### 1-1-1 警告レベルの説明

 <b>危険</b>	この表示を無視し取り扱いを誤った場合、使用者及び他の方が死亡または重傷 <sup>1</sup> を負う危険が生じる事が想定される内容を示します。
 <b>警告</b>	この表示を無視し取り扱いを誤った場合、使用者及び他の方が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	この表示を無視し取り扱いを誤った場合、使用者及び他の方が傷害 <sup>2</sup> を負う可能性が想定されるか、または物的損害 <sup>3</sup> の発生が想定される内容を示します。

- 1：重傷とは、「失明」「怪我」「火傷(高温・低温)」「感電」「骨折」「中毒」等で、後遺症が残るもの及び治療に入院や長期通院を要するものを指します。
- 2：傷害とは、治療に入院や長期通院を要さない程度の「怪我」「火傷(高温・低温)」「感電」を指します。
- 3：物的損害とは、設備・資産・建築物及び家畜等に関わる損害を指します。




### 1-1-2 絵表示の説明

 禁 止	⊘記号は、禁止（行ってはならないこと）を示します。 具体的な禁止事項は、⊘記号の内側もしくは近くに絵や文章にて示します。
 指 示	●記号は、強制される指示（必ず行って頂くこと）を示します。 具体的な指示事項は、⊘記号の内側もしくは近くに絵や文章にて示します。
 注 意	△記号は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意事項は、⊘記号の内側もしくは近くに絵や文章にて示します。

## 1-2 バッテリーパックの取り扱い

バッテリーパックの誤った取り扱いは「感電」「発熱」「発煙」「発火」「破裂」の原因となります。下記事項を良くお読み頂き、記載事項を守り正しくご使用ください。

# ⚠ 危険

	<p>分解・修理・改造はしないでください。 火災、感電、けがの原因となります。 修理につきましては購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡ください。</p>
	<p>水や海水等につけたり、濡らしたりしないでください。 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。 炎天下やストーブの近くなど高温（50 以上）になる場所で充電したり放置したりしないでください。 強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。 引火性ガスの発生するような場所で充電しないでください。 バッテリーパックの+極と-極を針金等の金属で接続しないでください。 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。 このバッテリーパックはPM100 / PM250 専用です。このバッテリーパックをPM100 / PM250 以外に使用しないでください。</p>
	<p>充電には専用充電器を使用してください。 異臭や発熱、変形、変色等異変に気づいた際には、直ちに使用を中止してください。 充電の際に所定の充電時間<sup>1</sup>を超えても充電が完了しない際には、充電をやめてください。 万一バッテリーパックが漏液して液が目に入った時は、目をこすらず、直ぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。放置すると失明、視力低下の原因となります。</p>



### 1-3 PM100の取り扱い

本機の誤った取扱いは「感電」「発熱」「発煙」「故障」の原因となります。  
下記事項を良くお読み頂き、記載事項を守り正しくご使用ください。

## 警告

	<p>分解・修理・改造はしないでください。 火災、感電、けがの原因となります。 修理につきましては購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡ください。</p>
	<p>内部に異物を入れないでください。 万一異物が本機内部に入った場合は、電源を切り、購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡ください。そのまま使用しますと火災、感電、けがの原因となります。 電子レンジや高圧容器に入れないでください。 強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。 引火性ガスの発生するような場所で使用しないでください。 炎天下やストーブの近くなど高温(60 以上)になる場所で使用したり放置したりしないでください。</p>
	<p>本体ケース等を破損した場合は、電源を切り、購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡ください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となります。 異臭や発熱、変形、変色等異変に気づいた際には、直ちに使用を中止し、購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡ください。 そのまま使用しますと火災、感電の原因となります。</p>
	<p>本機は、レーザー光で対象をスキャンします。 レーザー光を直接見たり、人の目に向けたりしないでください。 失明、視力の低下の原因となります。</p>

# ⚠ 注意

	<p>本機は、IP54<sup>1</sup>に準拠した防水・防塵加工を施していますが、台風などの強風、強雨での使用は推奨致しません。万一これらの環境で故障した場合、保証の対象外となりますので予めご了承ください。</p>
	<p>本体タッチパネルに必要以上の負荷を与えないでください。 万一 LCD パネルが割れてしまった場合、内部から流れ出してきた液体に手を触れないでください。液体が手に付いてしまった場合は、直ぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流してください。 機械油やグリスなどの油類のついた手や手袋で触らないでください。 機器の変形や変色の原因となります。</p>

## 1 : IP54 の保護等級について

人体及び固形物に対する保護等級...5 (種類 : 防塵形)

( 粉塵が内部に侵入することを防止する。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しない )

水の進入に対する保護等級...4 (種類 : 飛沫に対する保護)


( いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けない )





## 1 - 4 無線通信機能の取り扱い

本機の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局等が運用されています。

# 警告

	<p>病院内や医療機器のある場所での使用に際しては各医療機関の指示に従ってください。医療機関側が本機の使用を禁止した区域では、本機の無線通信機能を切るか本機の電源を切ってください。</p> <p>医療機器等に影響を与え事故の原因となる恐れがあります。</p> <p>心臓ペースメーカー装着部位から 22cm 以上離してご使用ください。</p> <p>電波により心臓ペースメーカーの動作に影響を及ぼす場合があります。</p> <p>満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるため、本機の無線通信機能を切るか本機の電源を切ってください。</p> <p>電波により心臓ペースメーカーの動作に影響を及ぼす場合があります。</p> <p>航空機内では本機の無線通信機能を切るか本機の電源を切ってください。</p> <p>電子機器等に影響を与え事故の原因となる恐れがあります。</p>
---	---







# 注意

	<p>次のような場所では、無線通信出来ない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 2.4/5GHz 帯の電波を使用する機器の近く （電波の干渉により通信出来ないことがあります。）</li><li>・ パソコン・TV 等電磁波を発生する家電製品の近く （電磁ノイズにより通信出来ないことがあります。）</li><li>・ 金属物の近くや金属壁で囲まれた場所 （金属の影響により通信出来ないことがあります。）</li></ul>
	<p>本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていない事を確認してください。</p> <p>万一、本機と「他の無線局」間で電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の使用を停止（電波の発射を停止）してください。</p>

## 1-5 AC電源の取り扱い

本機の誤った取り扱いは「感電」「発熱」「発煙」「故障」の原因となります。  
下記事項を良くお読み頂き、記載事項を守り正しくご使用ください。

# 警告

	<p>分解・修理・改造はしないでください。 火災、感電、けがの原因となります。 修理につきましては購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡ください。</p>
	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電、けがの原因となります。</p>
	<p>水や海水等につけたり、濡らしたりしないでください。 火災・感電の原因となります。</p>
	<p>表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、 加熱しないでください。</p>
	<p>電源を抜く際には、電源プラグを持ちコンセントから抜いてください。 電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき、火災、感電の原因と なります。 長時間ご使用にならない場合は、安全のため必ず電源プラグを コンセントから抜いてください。 移動する際やお手入れする際には、安全のため必ず電源プラグを コンセントから抜いてください。</p>
	<p>必ず付属の専用 AC アダプタをお使いください。専用品以外の AC アダプタ を使用すると火災、感電の原因となります。 万一電源コードが傷んだり、異臭や発熱、変形、変色したり異変に 気づいた際には、直ちに使用を中止し、購入先または浜松東亜電機(株)に ご連絡ください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となります。</p>

## 1 - 6 免責事項について

地震や雷などの自然災害、火災、第三者の行為、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本機の使用または使用不能から生じる付随的な傷害（事業利益の損害、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

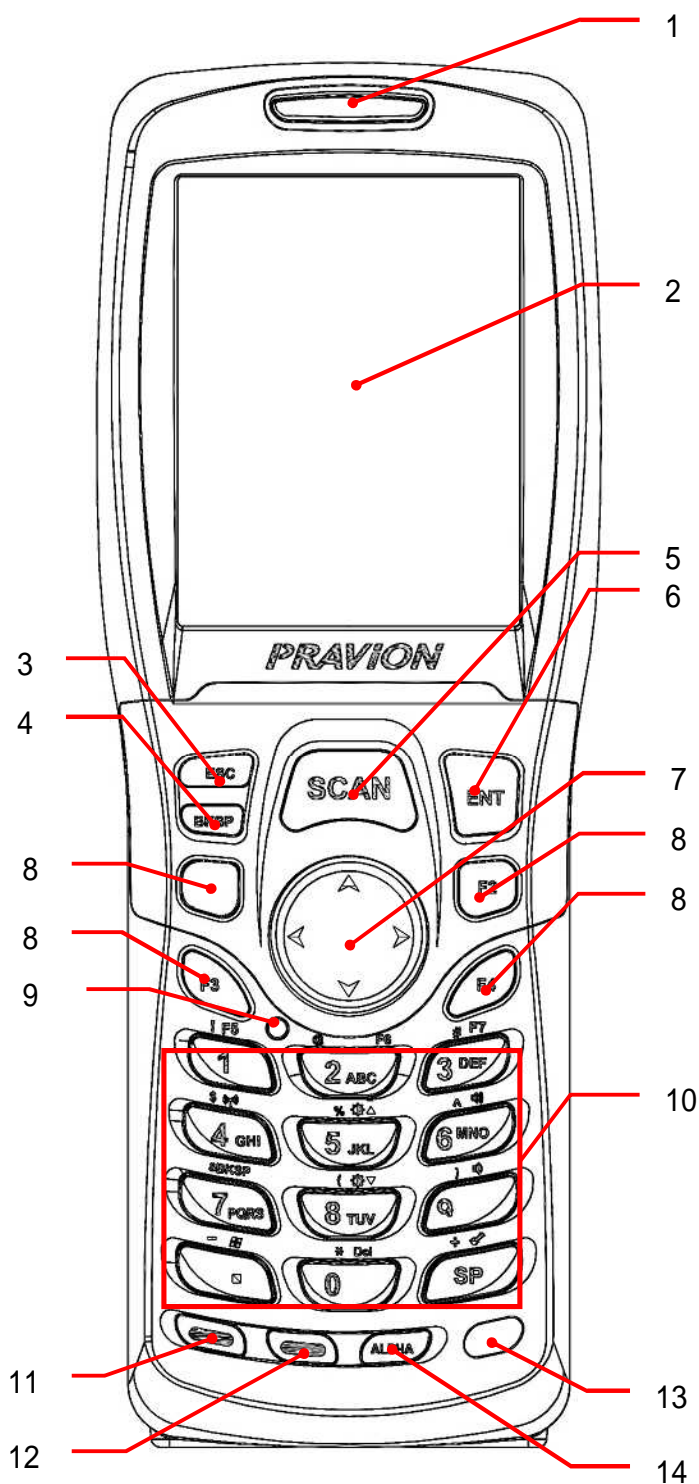
接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

万一、本機使用により生じた損害、逸脱利益または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いません。

故障、修理その他の理由に起因する記録の失敗や記録内容の消失による損害及び逸脱利益等に関して、当社は一切の責任を負いません。

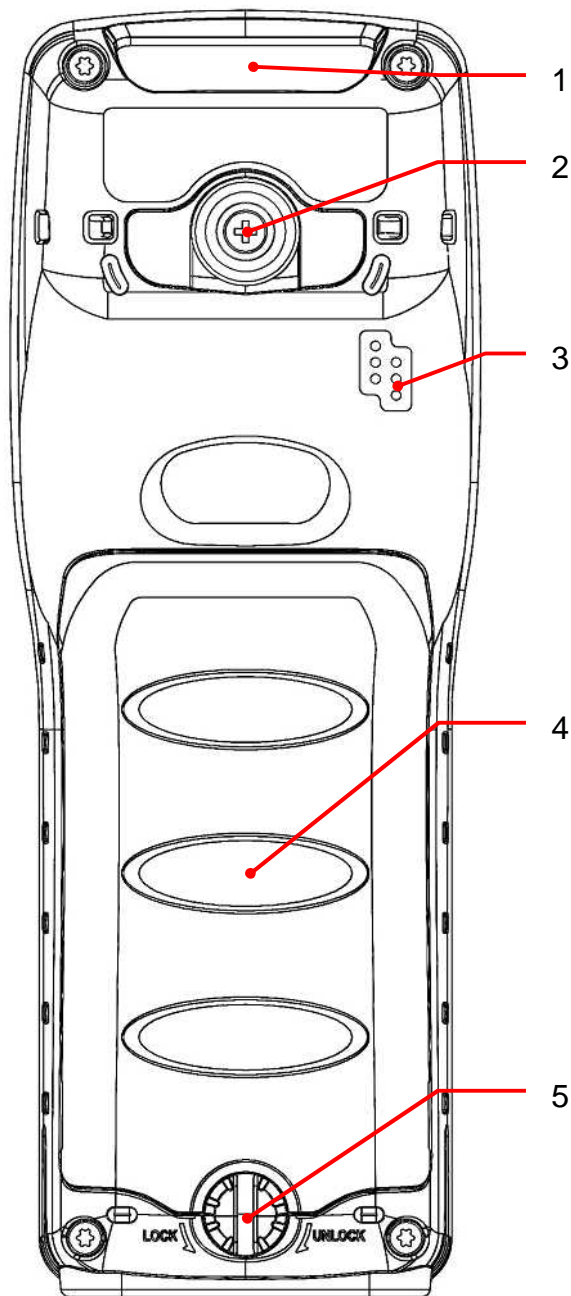
## 2 各部の名称

### 2-1 正面図

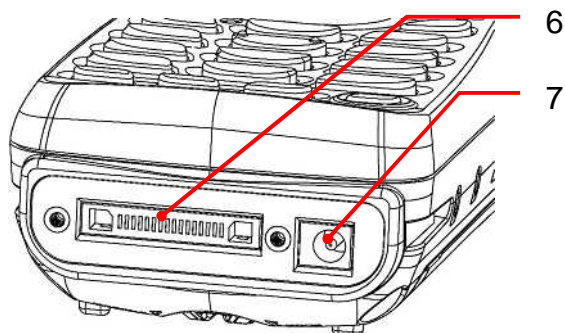


- 1 LED ランプ  
充電時、スキャン時、データ読み書き時に点灯します。
- 2 タッチスクリーンディスプレイ  
画面が表示されます。
- 3 ESC(エスケープ)キー  
動作を中止/キャンセルします。
- 4 BKSP(バックスペース)キー  
カーソルの直前にある文字を1文字削除します。
- 5 SCAN(スキャン)キー  
バーコードスキャンを行います。
- 6 ENT(エンター)キー  
入力データの確定や操作を実行します。
- 7 カーソルキー  
カーソル移動を行います。
- 8 F1~4 キー  
各ボタンに機能を割り当てて使用します。
- 9 ソフトウェアリセットキー  
スタイラス等で押すことによりソフトウェアリセットを行います。
- 10 数字キー  
文字及び数字を入力します。
- 11 CTRL(コントロール)キー ( 橙色 )  
数字キーと組み合わせることにより数字キー上の橙色の文字を入力します。
- 12 FUNC(ファンクション)キー ( 水色 )  
数字キーと組み合わせることにより数字キー上の水色文字の機能が使用出来ます。
- 13 電源キー  
電源を ON/OFF します。
- 14 ALPHA(アルファ)キー  
文字入力モードを切り替えます。

## 2 - 2 背面及び下面部



- 1 スキャナウィンドウ  
バーコードスキャンを行う際、  
レーザーが出力される部分です。
- 2 ベルトクリップ取付フック  
ベルトクリップに取り付ける際に  
必要な部分です。
- 3 スピーカー  
ブザー音を出力します。  
(音声ファイルの再生不可)
- 4 バッテリカバー  
バッテリー BOX のカバーです。
- 5 バッテリカバーロック  
バッテリーカバーを固定します。
- 6 I/O コネクタ  
クレードル、USB Sync ケーブルと接続する  
端子です。
- 7 電源ジャック  
AC アダプタを接続する端子です。



### 3 ご使用前の準備

#### 3-1 バッテリーパックの装着

1. 付属のスタイラスでバッテリーカバーロックを右方向へ回し、バッテリーカバーを外します。



2. ラベルを上にし、本体とバッテリーパックの端子をあわせて、はめ込みます。



(カチッと音がるまでバッテリーパックの端子部を上から軽く押してください。)

3. バッテリーカバーのツメを合わせてはめ込みます。



4. スタイラスでバッテリーカバーロックを左方向へ回し、バッテリーカバーを固定します。



## 3-2 バッテリの充電

お買い上げ時、バッテリーは充電されておりませんので、最初は最低でも 13 時間以上充電してください。

<充電方法>

1. 同梱のプラグアダプタをパワーアダプタに差し込みます。  
(カチッと音がするまで差し込んでください。)



2. コンセントに AC アダプタを接続します。



3. 電源ジャックに AC アダプタを接続します。



充電中は LED ランプが点灯します。  
赤点灯...充電中です。  
緑点灯...充電完了です。

## 注意事項

本製品はバッテリーパックを装着して使用する製品です。  
バッテリーパックを装着しないで充電すると、LED ランプが赤と緑の点滅を繰り返します。

バッテリーパックを装着しないで本製品を使用するとバックアップバッテリーの寿命が通常より短くなる場合があります。必ず、バッテリーパックを装着して本製品をご使用ください。

また、AC アダプタを接続したまま本製品をご使用いただくと、AC アダプタと接続する電源ジャック部分に負荷がかかり、故障の原因となります。  
AC アダプタを外してからご使用ください。



### 3-3 電源ON / OFFの操作について

#### 電源のON

電源OFF時に電源キーを押すと本機が起動します。(長押しではありません。)

#### 電源のOFF(サスペンドモード)

電源ON時に電源キーを押すとサスペンドモード(機器の電源を切る直前の状態を保存して、次に電源を入れた際に電源を切る直前の状態から作業を再開する機能)となります。(長押しではありません。)

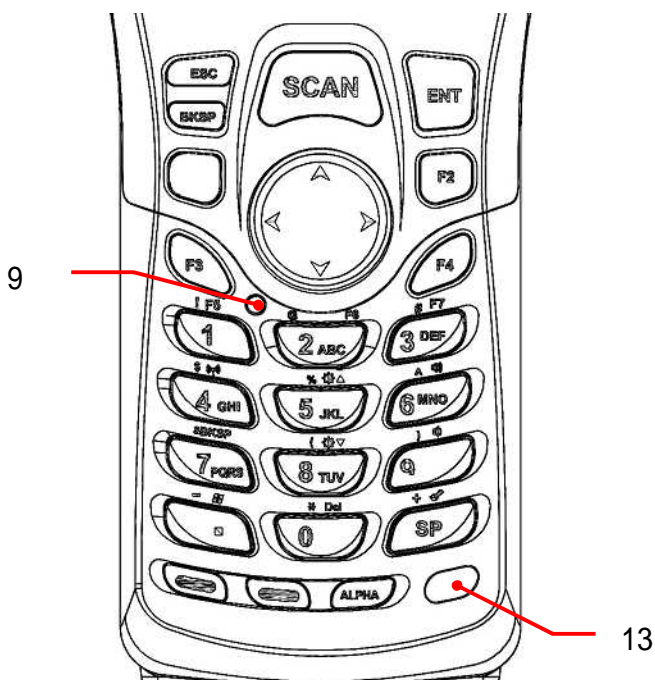
### 3-4 リセット方法について

ソフトウェアリセット...RAMデータを消さずにリセットを行います。

1. スタイラスでリセットキー(下図:9)を押します。
2. リブートがかかり、ソフトウェアが再起動します。

ハードウェアリセット...RAMデータを消してリセットを行います。

1. スタイラスでリセットキー(下図:9)を押します。
2. リセットキーを押したまま電源キー(下図:13)を押します。  
(リセットキーと電源キーの同時押し)
3. リセットキーを離れた後に電源キーを離します。
4. リブートがかかり、ハードウェアとソフトウェアが再起動します。



### 3-5 OSのアップデート及び再インストールについて

OSのインストールについては別紙「OS アップデートマニュアル」をご参照ください。

### 3-6 タッチスクリーン上の操作について

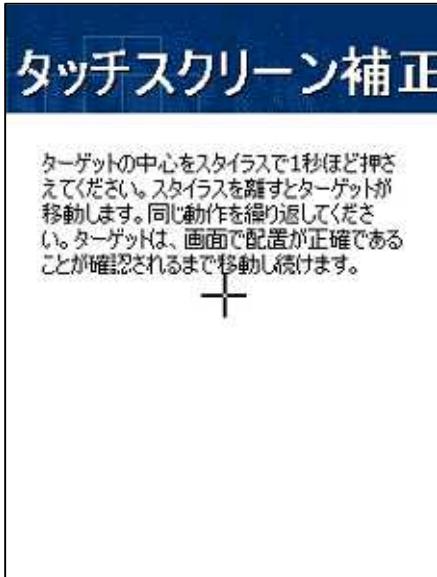
本製品の液晶画面はタッチスクリーンになっております。画面に表示されているメニューやアイコン・ボタンを付属のスタイラスで操作することが出来ます。

- 「タップ」           ...タッチスクリーン上で1度押す操作です。  
                          PC上でのマウス操作の「クリック」に相当します。
  
- 「ダブルタップ」...タッチスクリーン上で同じ箇所を2度押す操作です。  
                          PC上でのマウス操作の「ダブルクリック」に相当します。
  
- 「ドラッグ」       ...タッチスクリーン上を押したままタッチペンをスライドさせる  
                          操作です。PC上でのマウス操作の「ドラッグ」に相当します。

### 3-7 タッチスクリーン調整・日付設定

お買い上げ後に初めて起動した時やバージョンアップ、ハードウェアリセットを行った際、タッチスクリーンのスタイラス座標調整と日付設定を行います。

#### スタイラス座標調整画面



画面上に「+」型のカーソルが表示されます。中心・左上・左下・右下・右上と「+」型のカーソルが移動しますので、それぞれのカーソルの中心をスタイラスで押して、座標を設定してください。

## 日付設定画面

スタイルで現在の時刻及び日付を設定してください。



12月をスタイルでタップすると月の選択項目が表示されます。




2008 をスタイルでタップすると年が簡単に変更出来ます。







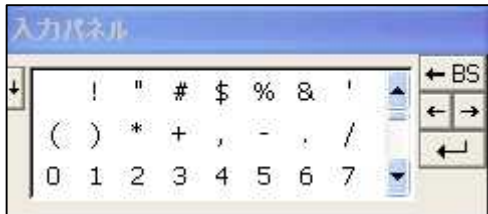
### 3-8 デスクトップレイアウト



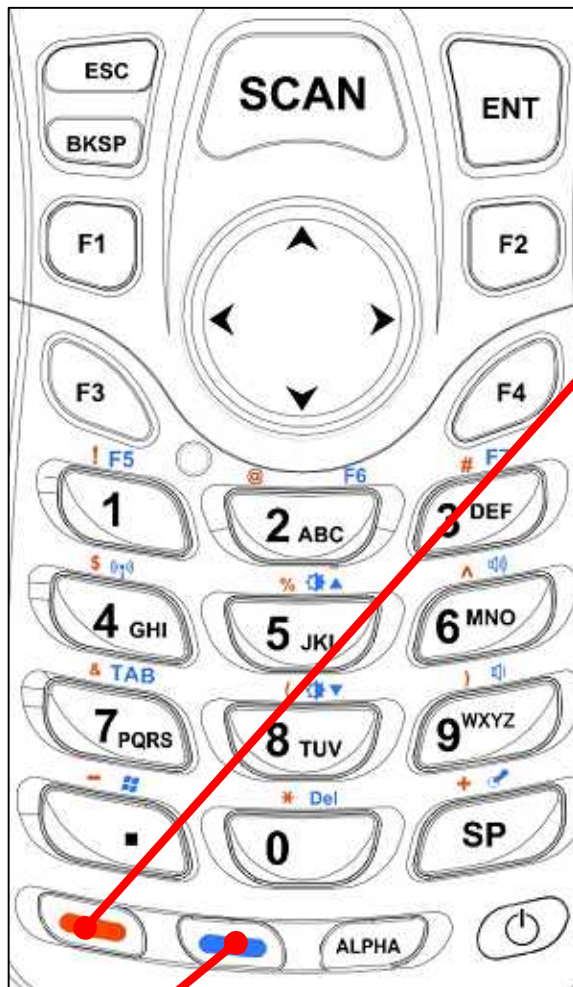
	スタートメニューを開きます。
	アクティブウィンドウ・デスクトップの切り替えを行います。
	WLAN が ON の時の使用状態を表示します。 左から順に「使用可能」「使用不可」を示します。 (WLAN が OFF の時はアイコンが表示されません)
	バッテリーパックの残量及び外部電源の状態を表示します。 左から順に「満充電」「電池切れ」「充電中」「外部電源使用(充電済か電池無し)」を示します。 このアイコンをダブルタップすると電源設定へ移行します。
	キーボードの入力文字の状態を表示します。 「ALPHA キー」にて入力文字の切り替えを行います。 左から順に「大文字」「小文字」「数字」「カーソル」を示します。
	スキャナデバイスの状態を表示します。 左から順に「有効(使用可能)」「無効(使用不可)」を示します。 (スキャナが起動していない時は表示されません)
	Bluetooth®デバイスが ON の状態の場合に表示されます。 (Bluetooth が OFF の時はアイコンが表示されません)
	USB ケーブルで PC に接続した場合に表示されます。
	現在の時刻を 24H 単位で表示します。 アイコンをダブルタップすると「日付/時刻のプロパティ」へ移行します。

	<p>「Turn Bluetooth On/Off」...Bluetooth®を ON / OFF します。  「Turn Wireless LAN On/Off」...WLAN を ON / OFF します。</p> <p>入力パネルの文字の切り替えを行います。（下記参照）</p>
---	--

< 入力パネルの種類 >

		<p>「キーボード」  ローマ字入力にて文字入力を行います。</p>
		<p>「ひらがな / カタカナ」  五十音字入力にて文字入力を行います。</p>
		<p>「英数字」  英数字にて文字入力を行います。</p>
		<p>「文字一覧」  枠内に文字候補が表示されます。  表示された文字をタップする事で文字が入力されます。</p>

### 3-9 CTRL (橙色)キー、FUNC (水色)キー ショートカット一覧



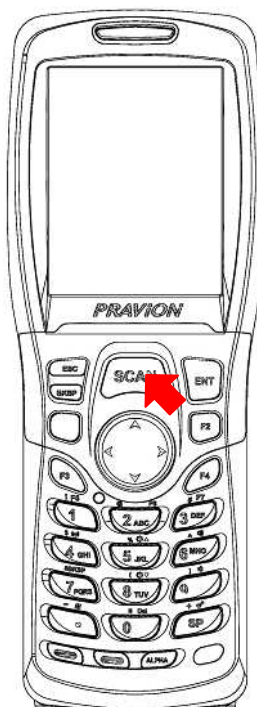
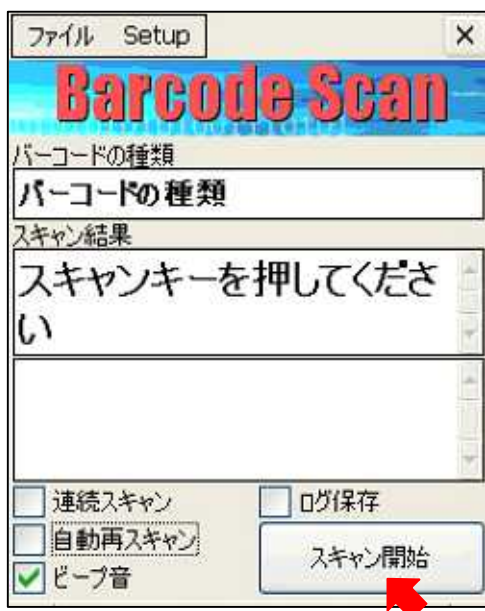
「CTRL」+「1」	「!」を入力します。
「CTRL」+「2」	「@」を入力します。
「CTRL」+「3」	「#」を入力します。
「CTRL」+「4」	「\$」を入力します。
「CTRL」+「5」	「%」を入力します。
「CTRL」+「6」	「^」を入力します。
「CTRL」+「7」	「&」を入力します。
「CTRL」+「8」	「(」を入力します。
「CTRL」+「9」	「)」を入力します。
「CTRL」+「・」	「-」を入力します。
「CTRL」+「0」	「*」を入力します。
「CTRL」+「SP」	「+」を入力します。

「FUNC」+「1」	F5 に割り当てられたプログラムを実行します。
「FUNC」+「2」	F6 に割り当てられたプログラムを実行します。
「FUNC」+「3」	F7 に割り当てられたプログラムを実行します。
「FUNC」+「4」	無線 LAN の電源を ON/OFF します。
「FUNC」+「5」	液晶画面の輝度を上げます。
「FUNC」+「6」	スピーカーの音量を上げます。
「FUNC」+「7」	TAB として機能します。
「FUNC」+「8」	液晶画面の輝度を下げます。
「FUNC」+「9」	スピーカーの音量を下げます。
「FUNC」+「・」	スタートメニューを起動します。
「FUNC」+「0」	DEL として機能します。
「FUNC」+「SP」	「タッチスクリーン補正」画面に移行します。

## 4 バーコードのスキャン

### 4-1 基本操作

本体デスクトップ画面より、スタートメニュー プログラム Demos Scan Demo  
にてスキャナアプリケーションが起動します。



本機の SCAN キーを押し続けるか、または画面上の「スキャン開始」ボタンを押す事で  
バーコードの読み取りを行います。

- 「バーコードの種類」...バーコードを読み取った際、バーコードの種類を表示します。
- 「スキャン結果」...読み取ったバーコードの内容を表示します。
- 「連続スキャン」...スキャンキーを押している間、バーコード読み込みを繰り返します。
- 「自動再スキャン」...「スキャン停止」ボタンが押されるまで、一定の間隔でバーコードの読み込みを繰り返します。
- 「ビーブ音」...読み込み成功 / 失敗した際に音を鳴らします。
- 「ログ保存」...バーコードの読み取り結果をマイデバイス直下に保存します。  
(「ScanLogfile.txt」というファイル名で保存されます。)



## 4-2 スキャナのレーザー照射方法について

正常に読める方向



理想的な方向です。



少し低め / 高め  
...読み取り出来ます。



少し斜め  
...読み取り出来ます。



バーコードが反対  
...読み取り出来ます。

正常に読めない方向



右 / 左に寄りすぎ  
...レーザーがバーコード全体に当たっていない為、  
読み取り出来ません。



下過ぎ / 斜めすぎ  
...レーザーが文字部分にかかっている為、  
読み取り出来ません。



斜め過ぎ  
...レーザーがバーコード全体に当たっていない為、  
読み取り出来ません。



バーコードの線に合わせてレーザーを照射している  
...レーザーがバーコード全体に当たっていない為、  
読み取り出来ません。

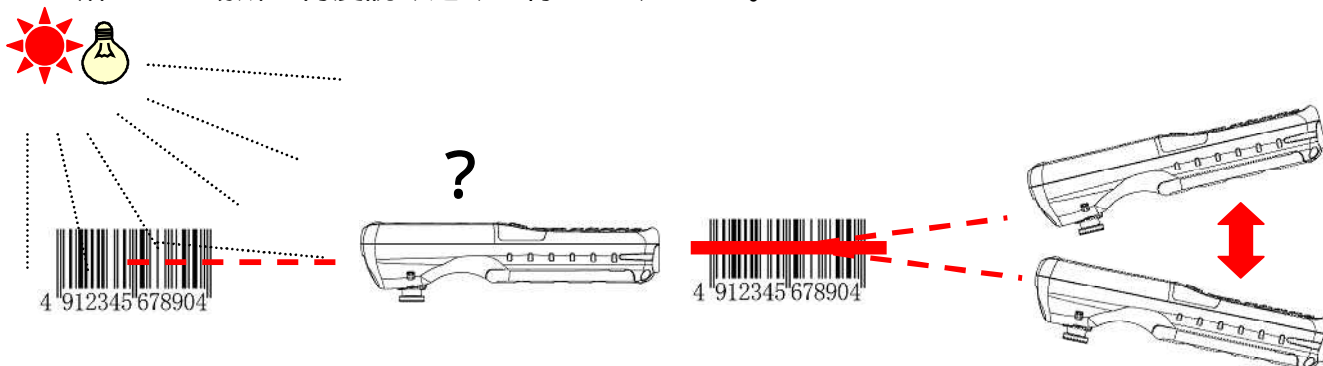


隣接しているバーコードにもレーザーが当たっている  
...どちらかのバーコードが読まれる為、  
正常に読み取り出来ません。

### 4-3 バーコードがうまく読めない時の対処

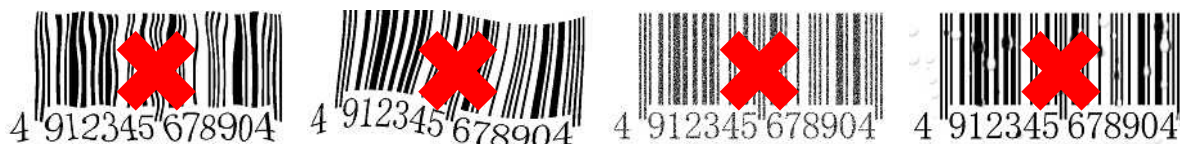
読み取り対象と本機の角度によっては、バーコード印字面で反射したレーザー光や日光、室内光が部分的に極めて強くなり（これを「鏡面反射」といいます。）、読み取りにくくなる事があります。

バーコード印字面と本機の角度を変更するか、直射日光の当たらない場所や室内の光量を落とした場所で再度読み込みを行ってください。



コード面が湾曲していたり、コード面が汚れていたり、水滴がついていたりするとうまく読み取れない場合があります。

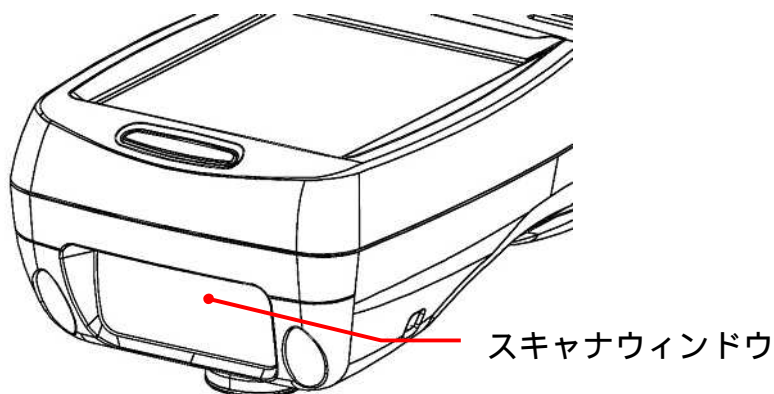
ラベル面を平らにし、コード面の汚れや水滴を取り除いてから再度読み込みを行ってください。



読み取るバーコードとの距離が近すぎたり、離れすぎたりしているとうまく読み取れない場合があります。


対象物との距離は 10cm ~ 20cm 位を推奨します。

スキャナウィンドウが汚れていると、うまく読み取れない場合があります。柔らかい布で汚れを拭き取るか、エアブラシでほこりを飛ばしてください。



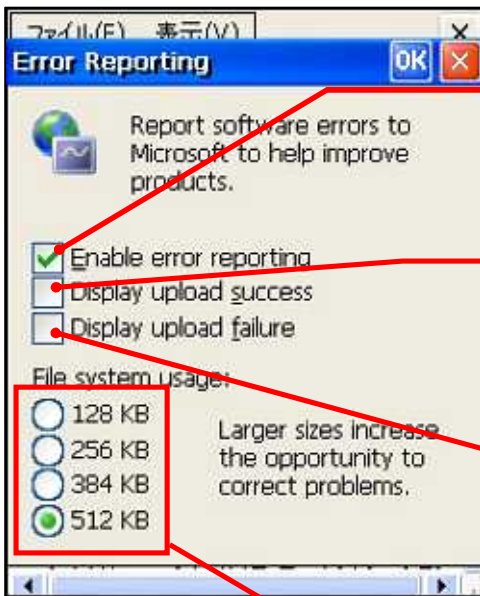
## 5 各種設定

本体デスクトップ画面より

 スタートメニュー 設定 コントロールパネルにて各種設定が出来ます。

### 5 - 1 エラーレポートニング

Windows にて問題が起きた場合、マイクロソフト社に報告する設定を行います。



• チェックした場合、エラー内容をマイクロソフト社に報告します。チェックしない場合、報告しません。

• エラー報告に成功した場合、結果をディスプレイに表示します。チェックしない場合、表示しません。

• エラー報告に失敗した場合、結果をディスプレイに表示します。チェックしない場合、表示しません。

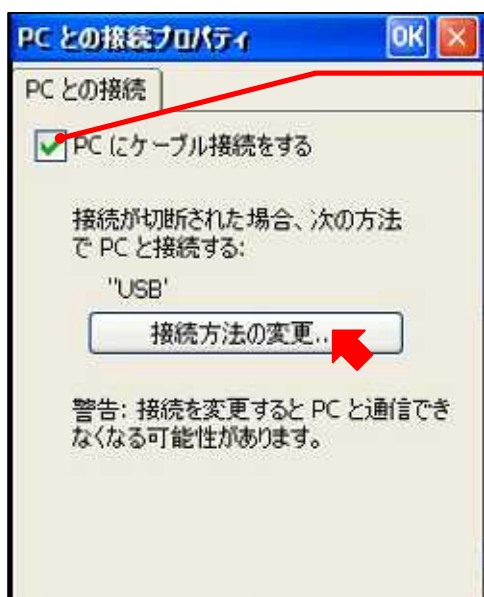
• エラー報告する際の送付データの容量を指定します。

## 5-2 PCとの接続プロパティ

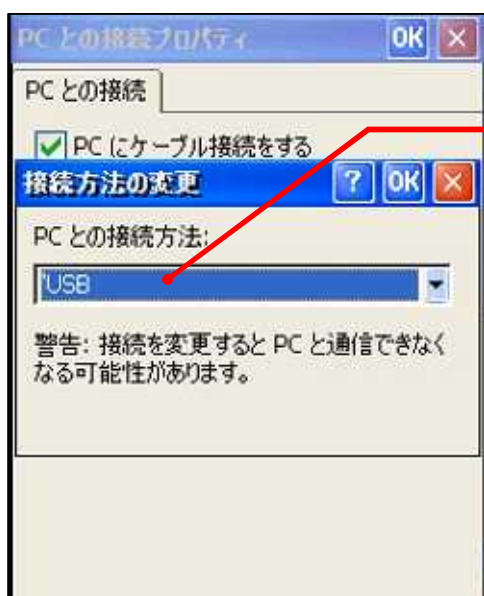
PC と接続を行う際の設定を行います。



PC との接続

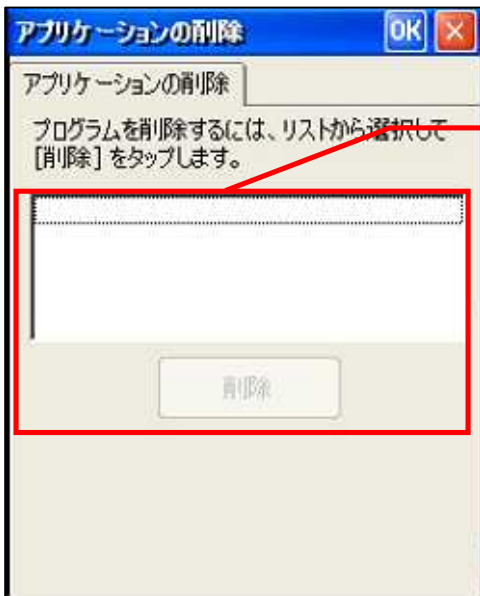


- ・チェックした場合、USB ケーブルで接続が出来ます。  
チェックしない場合、接続しません。



- ・PC との接続方法を選択します。

### 5 - 3 アプリケーションの削除

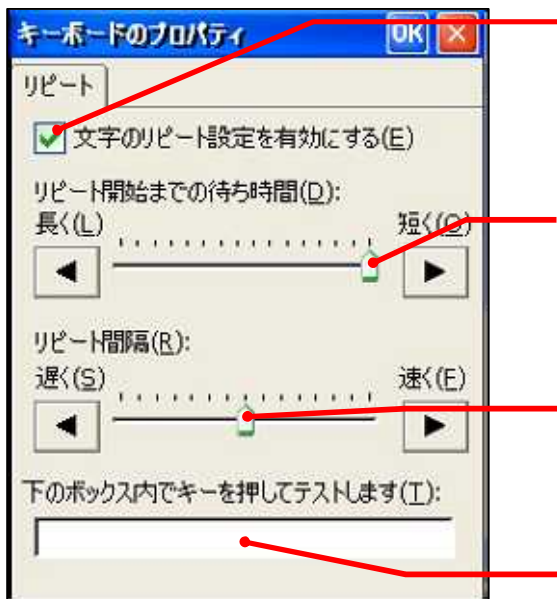


- ・ 枠内から削除したい項目を選び、「削除」をタップする事でアプリケーションを削除します。

## 5-4 キーボードのプロパティ



キーボード



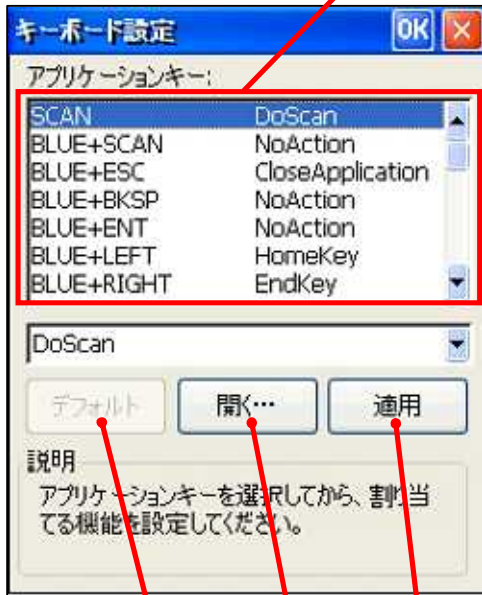
- チェックした場合、キーを長押しした際に同じ文字を連続で入力します。チェックしない場合、1回だけ入力されます。(下記項目も設定が出来なくなります。)
- 長押しを開始してからリピート入力になるまでの待ち時間を設定します。左にスライド：待ち時間が長くなります。右にスライド：待ち時間が短くなります。
- リピート入力の間隔を設定出来ます。左にスライド：間隔が長くなります。右にスライド：間隔が短くなります。
- 上記で設定した項目をテスト出来ます。ボックス内をタップし、いずれかのキーを長押ししてください。

## 5-5 キーボード設定

各ボタンに機能を割り当てます。



キーボード設定



- ・各キーに機能を割り振る事が出来ます。  
割り振り可能なキーは以下の通りです。

### 未割り振り

- BLUE ( FUNC ) +SCAN キー
- BLUE ( FUNC ) +BKSP
- BLUE ( FUNC ) +ENT
- F1 ~ 11 ( ファンクション ) キー

### 初期設定にて割り振り済 ( 変更可能 )

SCAN キー	DoScan
BLUE ( FUNC ) +ESC	CloseApplication
BLUE ( FUNC ) +LEFT	HomeKey
BLUE ( FUNC ) +RIGHT	EndKey
BLUE ( FUNC ) +UP	PgUpKey
BLUE ( FUNC ) +DOWN	PgDnKey

### ショートカットキー ( 変更可能 )

WLAN	( FUNC+数字「4」 )
BRIGHT+	( FUNC+数字「5」 )
VOL+	( FUNC+数字「6」 )
TAB	( FUNC+数字「7」 )
BRIGHT-	( FUNC+数字「8」 )
VOL-	( FUNC+数字「9」 )
STARTMENU	( FUNC+数字「・」 )
DEL	( FUNC+数字「0」 )
CALIBRATION	( FUNC+数字「SP」 )

- ・設定を適用します。
- ・割り振りを「RunApplication」に設定した場合、アプリケーションの場所を参照します。
- ・設定をデフォルトに戻します。

## 5 - 6 システムのプロパティ



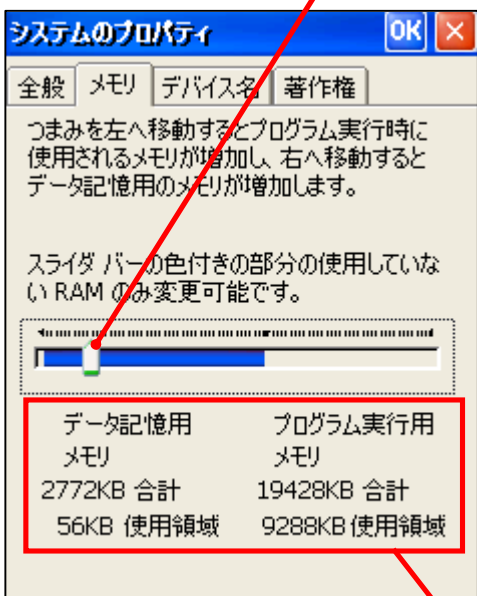
システム

### 5 - 6 - 1 全般



- ・本機にインストールされているCPU、メモリ、拡張カードが表示されます。

### 5 - 6 - 2 メモリ



- ・本機にインストールされているメモリの割り振りを行います。

左にスライド：プログラム実行用のメモリ使用領域が増加し、アプリケーションのパフォーマンスが向上します。

但し、データ記憶用の使用領域が減少する為、本機に保存出来るデータ量が減少します。

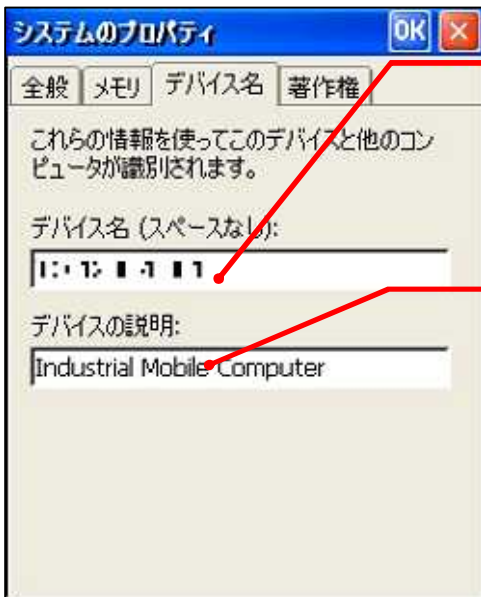
右にスライド：データ記憶用のメモリ使用領域が増加し、本機に保存出来るデータ量が増加します。

但し、プログラム実行用の使用領域が減少する為、アプリケーションのパフォーマンスは低下します。

- ・割り振りの状態及び現在使用している領域が表示されます。

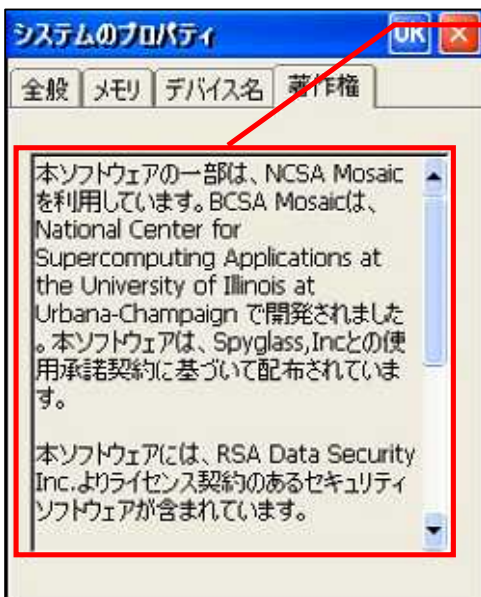


### 5 - 6 - 3 デバイス名



- 他の端末と接続した場合に表示される本機の名称を設定します。  
(初期設定では、本機のシリアル番号が表示されます。)
- 他の端末と接続した場合に表示される本機の説明を設定します。

### 5 - 6 - 4 著作権

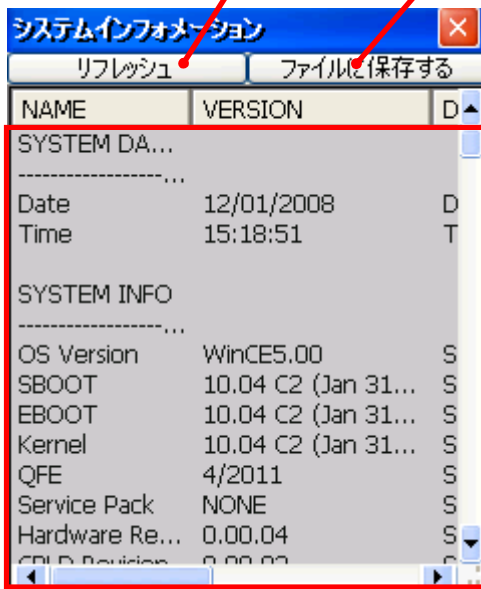


- 本機に使用されているソフトウェアの著作権情報が記載されています。

## 5-7 システムインフォメーション



システムインフォ  
メーション



- ・リフレッシュ  
タップする事により、最新の情報に更新されます。
- ・ファイルに保存する  
タップすることにより、現在の情報がテキストファイルに保存されます。  
ファイル名: SysInfo.txt  
保存先: マイデバイス直下
- ・現在のステータスが表示されます。

## 5-8 スキャナ構成

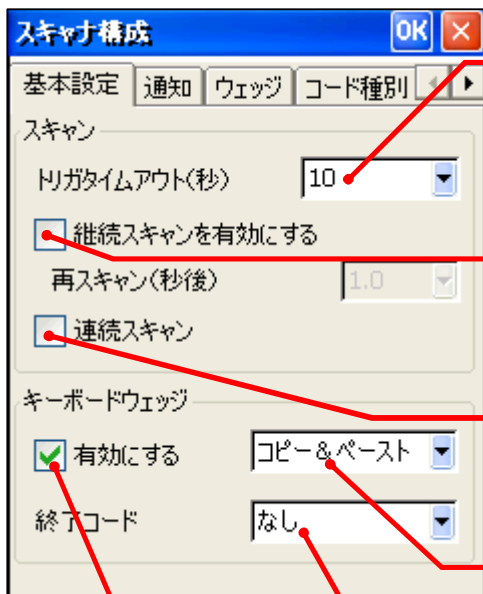
スキャナの設定を変更します。



### 5-8-1 基本設定

基本的な設定です。

#### PM100TA (1Dモデル)



・SCAN キーを押してから読み取り終わるまでの時間を設定します。

(最小1秒～最大10秒。1秒間隔)

・チェックした場合、自動で連続読み込みを行います。

(最小0.25秒～最大10秒。0.25秒間隔)

・チェックした場合、SCAN キーを押している間、連続読み込みを行います。

・読み込んだバーコードデータの処理方法です。  
コピー&ペースト： データが確定された状態で表示されます。

キーボードイベント：データが確定していない状態が表示されます。

・バーコードデータをテキスト表示した後に行われる処理です。

なし： 何も行いません。

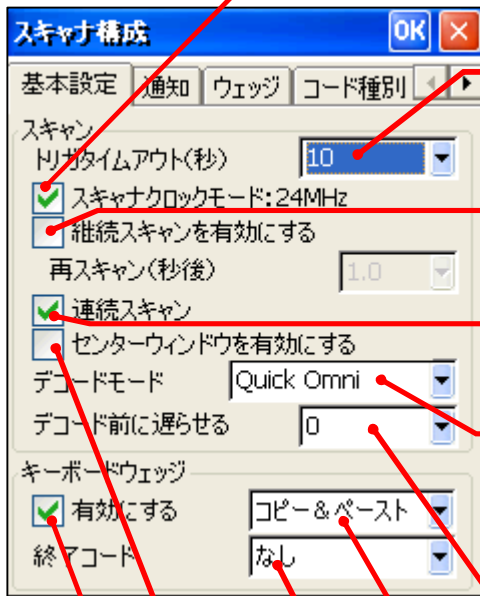
CRLF： 改行し、カーソルが列の先頭へ移動します。

スペース：スペースを挿入します。

タブ： タブを挿入します。

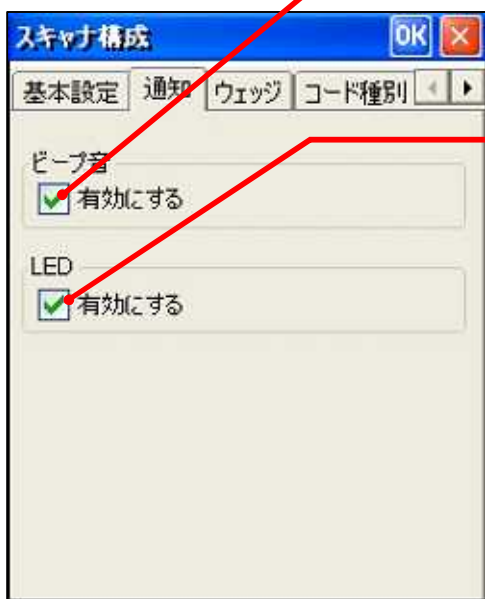
・チェックした場合、読み込んだバーコードデータをテキスト表示します。

## PM100TAH (2Dモデル)



- ・チェックした場合、スキャナ動作周波数が24MHzとなります。レスポンスが上がりますが、バッテリーの消耗も大きくなり、EMI値も上がります。  
チェックしない場合、スキャナ動作周波数が12MHzとなります。レスポンスは下がりますが、バッテリー消費を押さえ、EMI値が下がります。
- ・SCANキーを押してから読み取り終わるまでの時間を設定します。  
(最小1秒～最大10秒。1秒間隔)
- ・チェックした場合、連続で読み込みを行います。  
(最小0.25秒～最大7.5秒間隔。0.25秒間隔)
- ・チェックした場合、SCANキーを押している間、連続読み込みを行います。
- ・デコードモードを指定します。  
Standard...標準  
Advanced Linear...1Dバーコードのみデコード  
Quick Omni...Standardより高速でデコード
- ・SCANして、一定時間経過した後にデコードを行います。  
(最小0msec～最大1000msec。100msec間隔)
- ・読み込んだバーコードデータの処理方法です。  
コピー&ペースト：データが確定された状態で表示されます。  
キーボードイベント：データが確定していない状態で表示されます。
- ・バーコードデータをテキスト表示した後に行われる処理です。  
なし：何も行いません。  
CRLF：改行し、カーソルが列の先頭へ移動します。  
スペース：スペースを挿入します。  
タブ：タブを挿入します。
- ・チェックした場合、レーザー枠内のうち、中央に捉えたバーコードのみ読み込みます。
- ・チェックした場合、読み込んだバーコードデータをテキスト表示します。

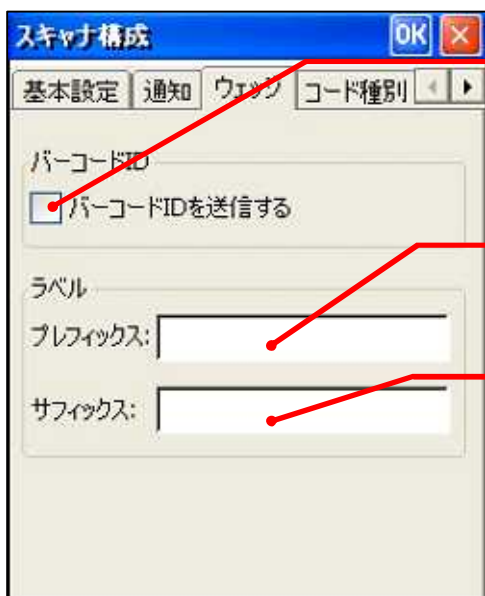
### 5 - 8 - 2 通知



・チェックした場合、音を鳴らします。  
チェックしない場合、音を鳴らしません。

・チェックした場合、LED ランプを  
点灯させます。  
読み取り成功...緑 読み取り失敗...赤

### 5 - 8 - 3 ウェッジ



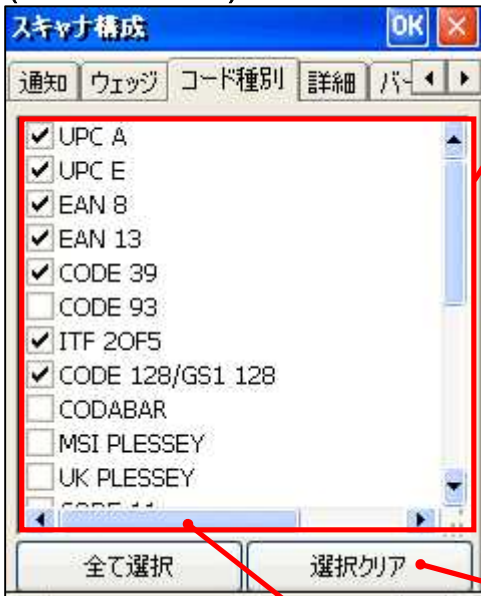
・チェックした場合、バーコード ID を  
送信します。  
チェックしない場合、送信しません。

・読み込んだデータの前に挿入するデータを  
設定します。

・読み込んだデータの後ろに挿入するデータを  
設定します。

## 5-8-4 コード種別

(PM100TA)



- ・読み込み可能なバーコードを設定します。チェックした種類のバーコードを読み込みます。チェックしないバーコードは読み込みません。

全てのバーコードをチェックすると、読み込み精度が落ちる事があります。使用しないバーコードはチェックしない事を推奨します。

- ・全項目のチェックを外す事が出来ます。

- ・全項目にチェックを入れる事が出来ます。

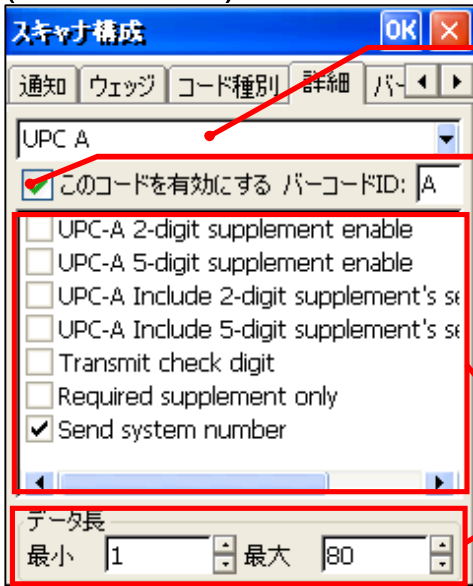
(PM100TAH)



### 5-8-5 詳細

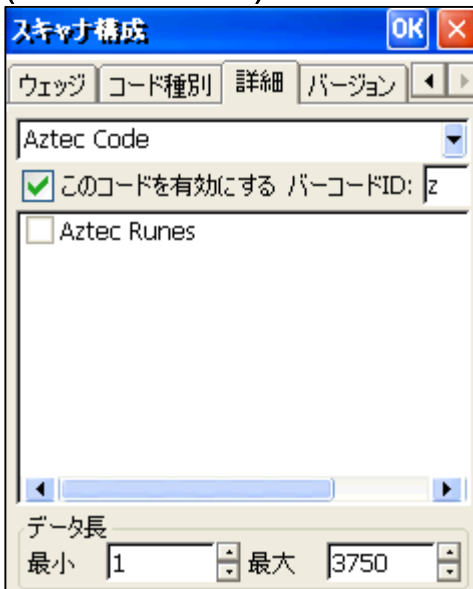
各バーコードを細かく設定します。

(PM100TA)



- ・設定したいバーコードを選択します。
- ・チェックした場合、そのバーコードは読み込み可能になります。チェックしない場合、そのバーコードは読み込みません。
- ・各バーコードの設定出来る部分が表示されます。
- ・読み込むバーコードの桁数を指定します。最小桁数・最大桁数を個別に設定出来ます。

(PM100TAH)



## 5-8-6 バージョン

(PM100TA)



- ・ タップすると、スキャナの設定を工場出荷時の設定に戻します。

(PM100TAH)



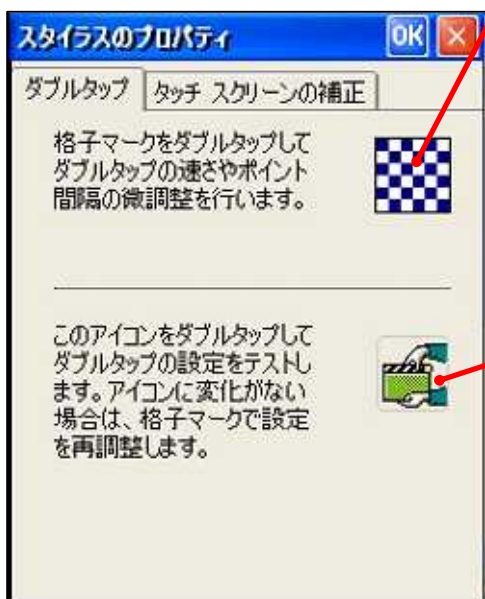


## 5-9 スタイルスのプロパティ

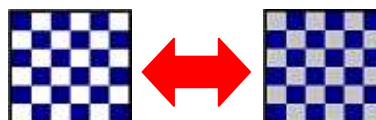


スタイルス

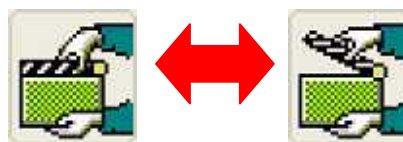
### 5-9-1 ダブルタップ



- このマークをダブルタップする事により、ダブルタップの速さや間隔を調整出来ます。ダブルタップする度にマークが変化します。



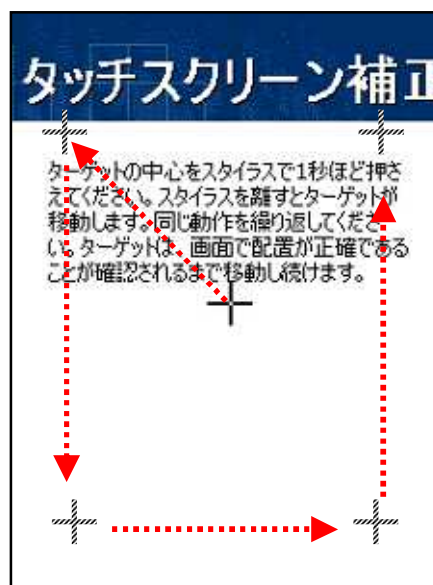
- このマークをダブルタップする事により、上記で調整したダブルタップの速さと間隔をテストする事が出来ます。ダブルタップする度にマークが変化します。



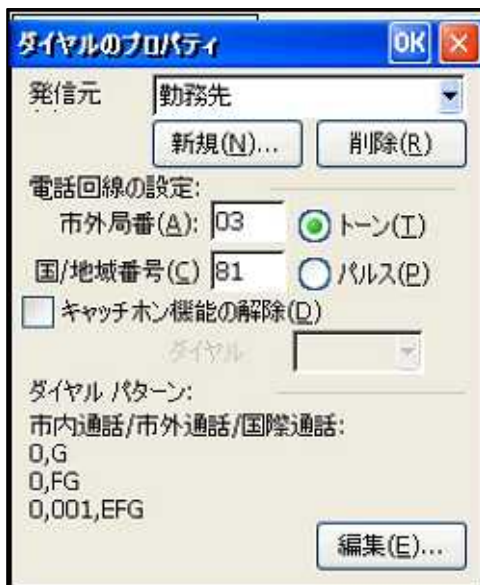
### 5-9-2 タッチスクリーンの補正



- スタイルスの座標が正しくない場合、タップすることにより、座標の再設定を行う事が出来ます。(計5回タップを行います。)



## 5-10 ダイアルのプロパティ



本機では使用しません。

## 5 - 1 1 デバイス管理



デバイス管理

デバイス管理の設定 (1/2)

サーバー名または IP アドレス(S):

例: SomeServerName  
123.456.7.8 など

セキュリティで保護された接続を使用  
(https://...)(U)

キャンセル 戻る(B) 次へ(N)

・クライアントサーバーのサーバー名  
または IP アドレスを入力します。

・チェックした場合、クライアントサーバー  
と接続する際にセキュリティで保護された  
接続を使用します。

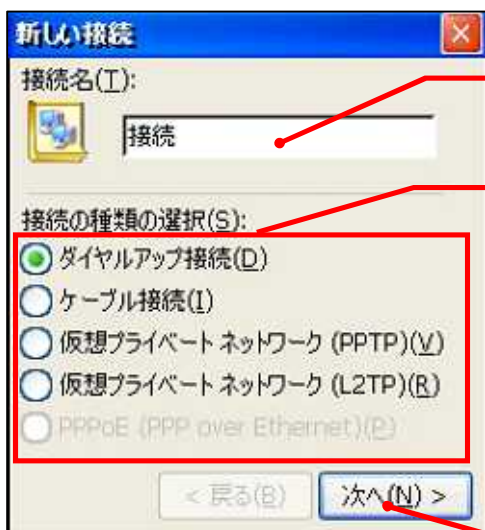
## 5-12 ネットワークとダイヤルアップ接続



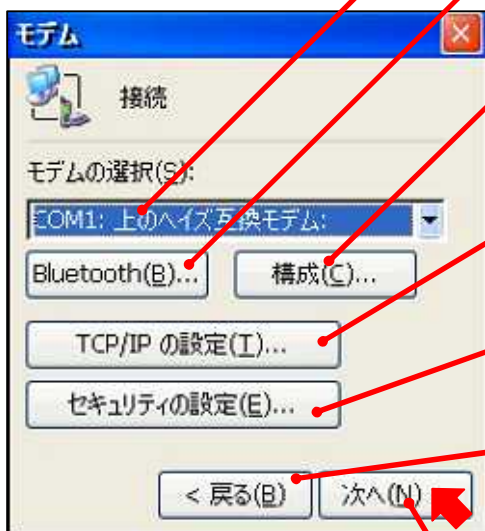
ネットワークとダイヤルアップ接続



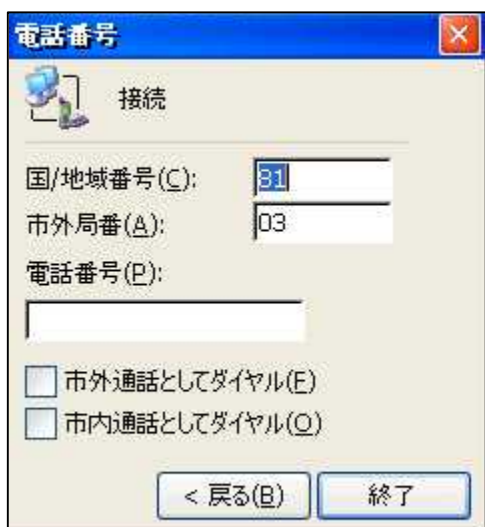
- ・ [新しい接続] をダブルタップしてください。



- ・ 接続名称を設定します。
- ・ 接続方法を選択します。
- ・ モデム選択画面へ移行します。

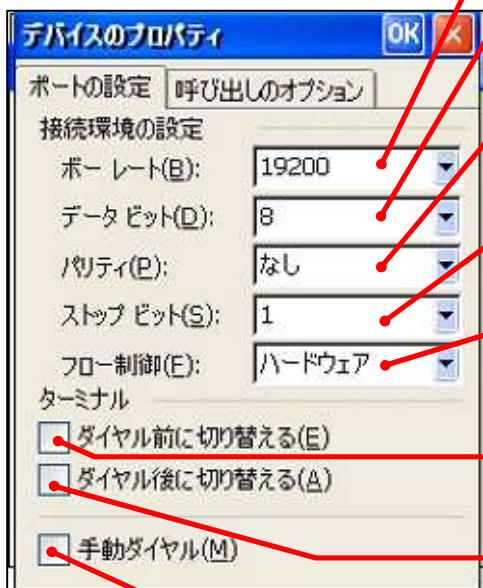


- ・ 接続に使用するモデムを選択します。
- ・ Bluetooth デバイスのスキャン画面を開きます。
- ・ デバイスのプロパティ画面を開きます。  
(設定方法は 46 ページ参照)
- ・ TCP/IP の設定画面を開きます。  
(設定方法は 47 ページ参照)
- ・ セキュリティの詳細設定画面を開きます。  
(設定方法は 48 ページ参照)
- ・ 接続方法の選択画面へ移行します。

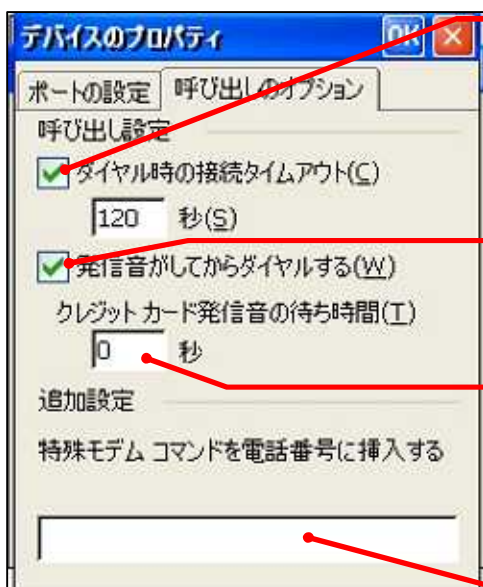


- ・ 電話番号入力画面へ移行します。

## デバイスのプロパティ

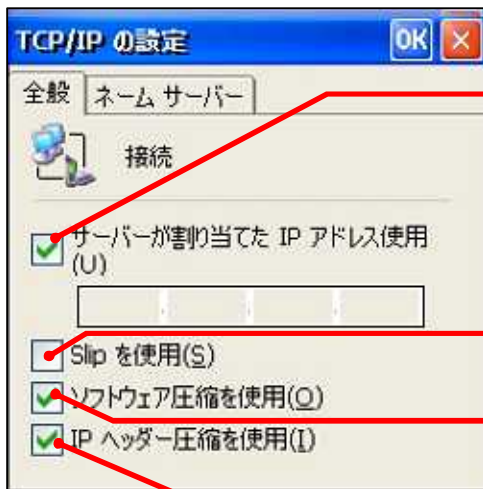


- ・通信速度を設定します。  
(最小 110bps ~ 最大 115200bps)
- ・データビット長を設定します。  
(最小 4bit ~ 最大 8bit)
- ・パリティチェックの方法を設定します。  
(なし / 奇数 / 偶数 / マーク / スペース)
- ・ストップビット長を設定します。  
(1bit / 1.5bit / 2bit)
- ・フロー制御方法を設定します。  
(ソフトウェア / ハードウェア / なし)
- ・チェックした場合、ダイヤル前にターミナル画面が表示されます。
- ・チェックした場合、ダイヤル後にターミナル画面が表示されます。
- ・チェックした場合、接続を自動で行わず、手動にて接続を行えます。

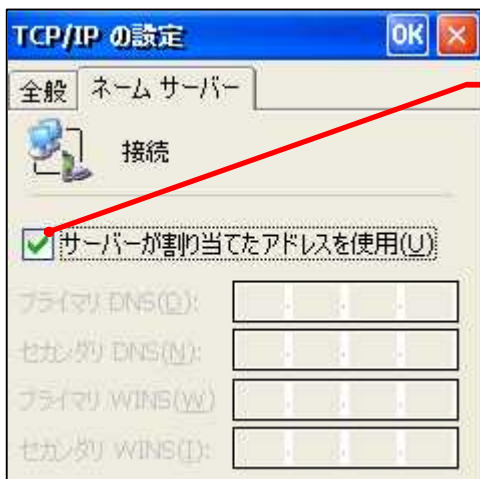


- ・ダイヤル時の接続タイムアウトまでの時間を設定します。  
(最小 1 秒 ~ 最大 9999 秒)  
チェックしない場合、接続を解除しません。
- ・チェックした場合、発信音がしてからダイヤルを行います。
- ・クレジットカード発信音の待ち時間を設定します。  
(最小 0 秒 ~ 最大 9999 秒)
- ・設定した電話番号の前に特殊モデムコマンドを入力します。

## TCP/IPの設定

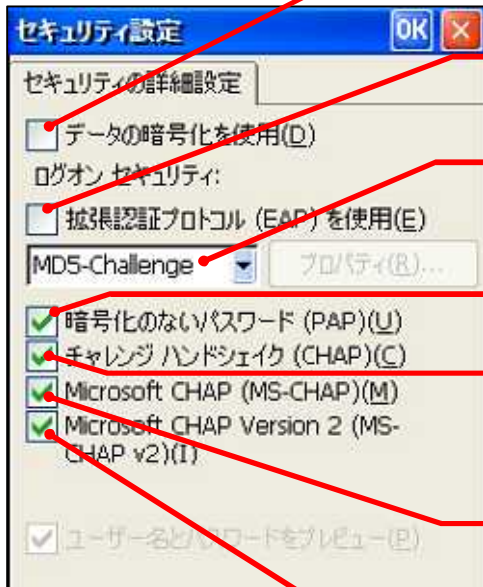


- チェックした場合、サーバーにて自動的に IP アドレスを設定します。  
チェックしない場合、手動にて IP アドレスを設定します。
- チェックした場合、Slip を使用します。
- チェックした場合、通信時ソフトウェアにてデータ圧縮を行います。
- チェックした場合、VJ 圧縮を行います。



- チェックした場合、サーバーにて自動的に IP アドレスを設定します。  
チェックしない場合、手動にて IP アドレスを設定します。

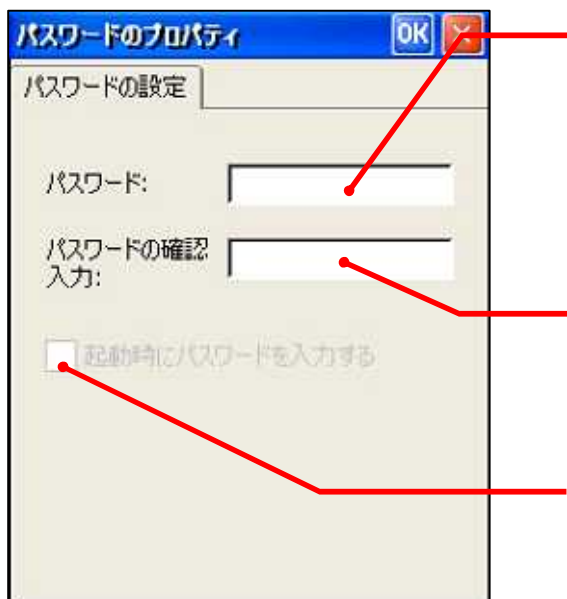
## セキュリティの詳細設定



- ・チェックした場合、データが暗号化されます。
- ・チェックした場合、EAP を使用します。
- ・選択した EAP を適用します。  
(MD5-Challenge / MSV2-Challenge / PEAP / TLS)
- ・チェックした場合、PAP 接続を有効にします。
- ・チェックした場合、CHAP 接続を有効にします。
- ・チェックした場合、MS-CHAPv1 接続を有効にします。
- ・チェックした場合、MS-CHAPv2 接続を有効にします。



## 5-13 パスワードのプロパティ



- ・パスワードを設定します。パスワードを設定すると、「所有者情報」及び「パスワード」のプロパティを編集する際にパスワード入力を求められます。  
(入力時「\*」と表記されます。)
- ・上記で設定したパスワードが正しいか再度同じパスワードを入力します。  
(入力時「\*」と表記されます。)
- ・チェックした場合、本機起動時にパスワード入力を求められます。  
(上記のパスワード及び確認入力の双方が同じでないとこの項目を選択出来ません。)  
チェックしない場合、本機起動時にパスワード入力を求められません。

### 【注意】

パスワードを忘れると本機にログイン出来なくなります。

万一パスワードを忘れてしまった場合はOSの再インストールが必要になります。  
(再インストール方法については、別紙「OSアップデートマニュアル」をご参照ください。)

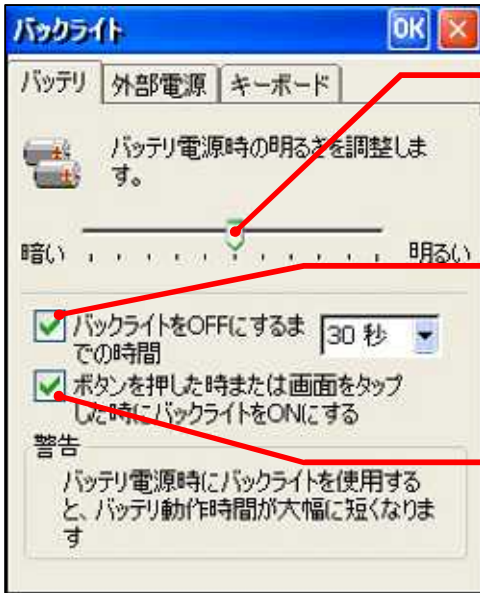
## 5-14 バックライト

バックライト関連の設定を行います。



### 5-14-1 バッテリ

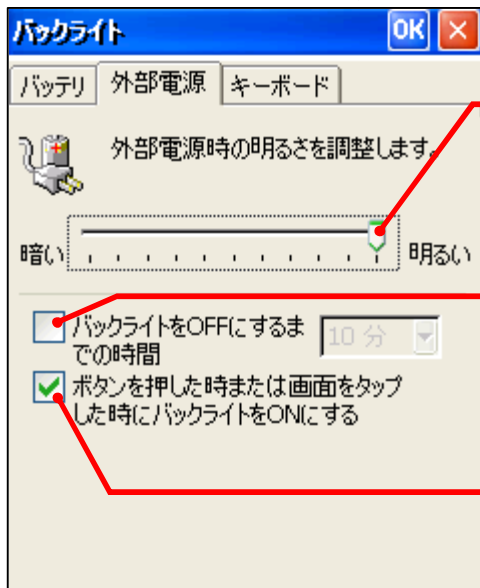
内部電源を使用している場合の設定です。



- ・ディスプレイの明るさを調整します。  
左にスライド：暗くなります。  
右にスライド：明るくなります。
- ・チェックした場合、右ウィンドウにてバックライト消灯時間を設定出来ます。（最小10秒～最大5分）  
チェックしない場合、常に点灯します。
- ・チェックした場合、ディスプレイをタップもしくはいずれかのキーを押すことによってバックライトが点灯します。  
チェックしない場合、反映されません。

### 5-14-2 外部電源

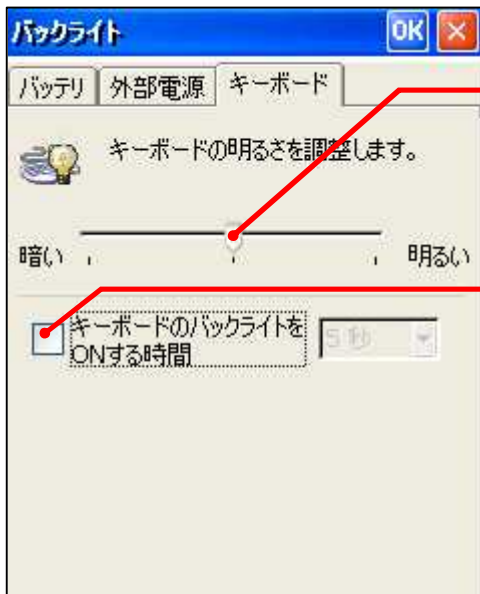
外部電源を使用している場合の設定です。



- ・ディスプレイの明るさを調整します。  
左にスライド：暗くなります。  
右にスライド：明るくなります。
- ・チェックした場合、右ウィンドウにてバックライト消灯時間を設定出来ます。（最小1分～最大30分）  
チェックしない場合、常に点灯します。
- ・チェックした場合、ディスプレイをタップもしくはいずれかのキーを押すことによってバックライトが点灯します。  
チェックしない場合、反映されません。

### 5-14-3 キーボード

キーボードのバックライト設定です。(内部・外部電源共通)

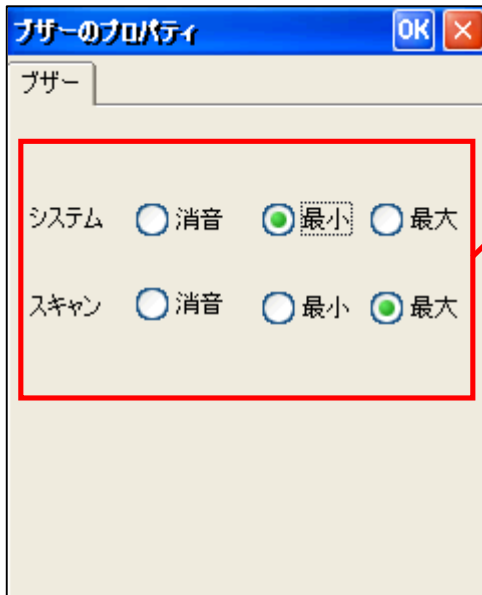


- ・キーバックライトの明るさを調整します。  
左にスライド：暗くなります。  
右にスライド：明るくなります。

- ・チェックしない場合、バックライトが点灯しません。  
(明るさ調整も出来なくなります。)

チェックした場合、右ウィンドウにてバックライト消灯時間を設定出来ます。  
(最小5秒～最大5分)

## 5-15 ブザー



- ・チェックを行った項目について音量を変更します。

## 5-16 画面のプロパティ

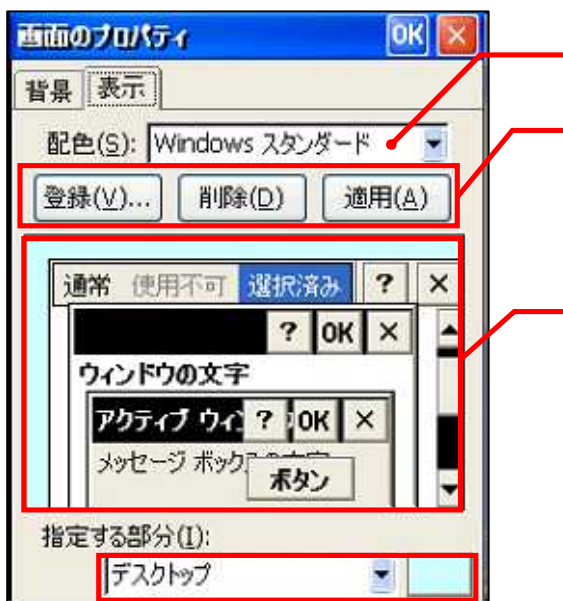


### 5-16-1 背景



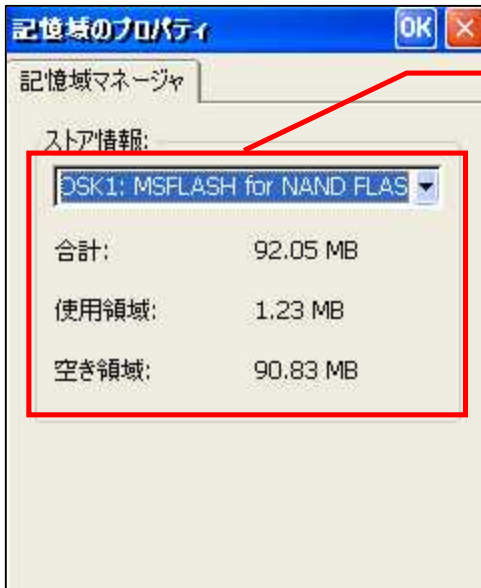
- ・背景に使用する画像を選択出来ます。
- ・チェックした場合、選択された画像のサイズが小さい時は、画像を複数並べて表示します。チェックしない場合、画面の中央に画像が表示されます。
- ・画像のプレビューが表示されます。

### 5-16-2 表示



- ・登録された配色を選択します。
- ・登録...配色のテンプレートを登録します。削除...配色のテンプレートを削除します。適用...配色のテンプレートを適用します。
- ・配色のプレビューが表示されます。
- ・登録された配色を指定する部分を選択します。

## 5 - 1 7 記憶域のプロパティ



- ・本機にインストールされているフラッシュメモリの現在の情報を表示します。

## 5-18 所有者情報のプロパティ



### 所有者情報

#### 5-18-1 所有者情報

所有者情報のプロパティ

所有者情報 メモ ネットワーク ID

名前:

勤務先:

住所:

TEL (勤務先):

TEL (自宅):

システム起動時

所有者情報を表示する

- ・所有者の名前を登録出来ます。
- ・所有者の勤務先を登録出来ます。
- ・所有者の住所を登録出来ます。
- ・所有者の TEL (勤務先) を登録出来ます。
- ・所有者の TEL (自宅) を登録出来ます。
- ・チェックした場合、本機を立ち上げた際にディスプレイに所有者情報を表示します。

#### 5-18-2 メモ

所有者情報のプロパティ

所有者情報 メモ ネットワーク ID

メモ:

システム起動時

メモを表示する

- ・メモを記入出来ます。
- ・チェックした場合、本機を立ち上げた際にディスプレイにメモを表示します。

### 5-18-3 ネットワークID

所有者情報のプロパティ

所有者情報 メモ ネットワークID

この情報を使用してネットワークのリソースにアクセスします。ネットワーク管理者から与えられたユーザー名、パスワード、ドメインを入力してください。

ユーザー名:

パスワード:

ドメイン:

- ・ ネットワークにアクセスする為のユーザー名を登録します。
- ・ ネットワークにアクセスする為のパスワードを登録します。
- ・ ネットワークにアクセスする為のドメインを登録します。



## 5 - 1 9 証明書



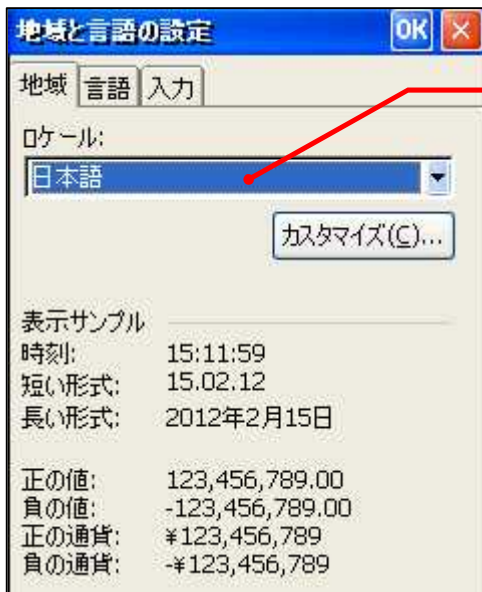
・ 証明書を発行した機関を選択します。

・ 証明書が発行されている場合、一覧に表示されます。

## 5 - 2 0 地域と言語の設定

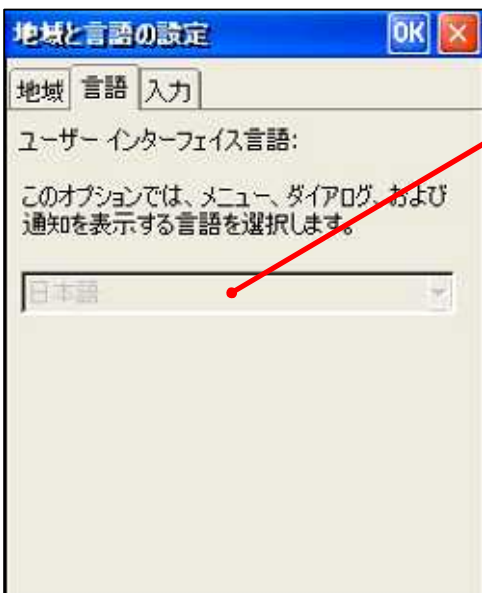


### 5 - 2 0 - 1 地域



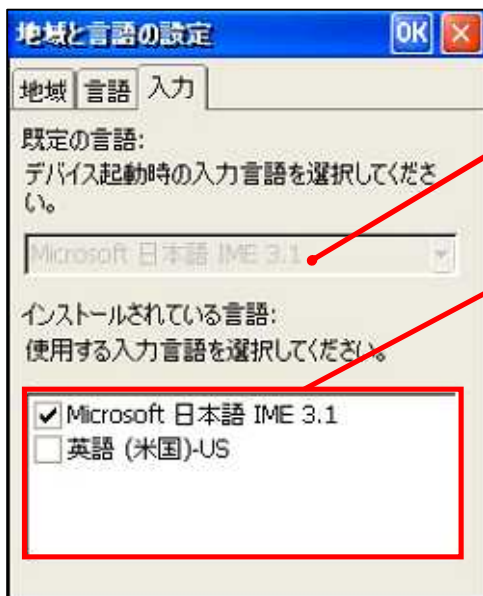
- ・ 単位 / 日付 / 通貨等の表示規則を設定します。

### 5 - 2 0 - 2 言語



- ・ インターフェース上で使用する言語を選択します。

### 5 - 2 0 - 3 入力



・本機にデータ入力する際に使用する言語を設定します。

・現在本機にインストールされている入力言語が表示されます。  
チェックを行った言語が使用されます。

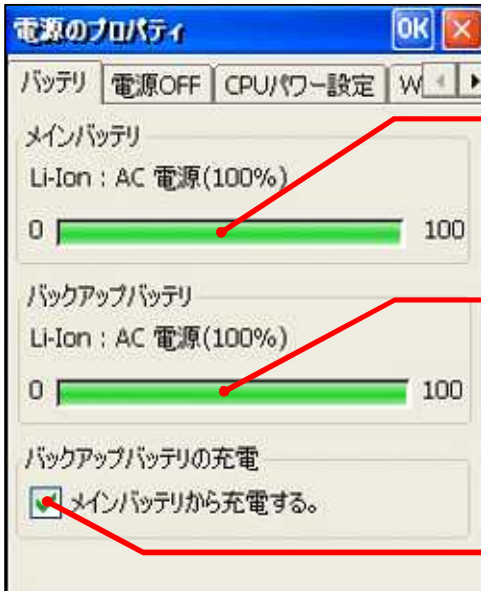
## 5-21 電源

電源関連の設定を行います。



### 5-21-1 バッテリ

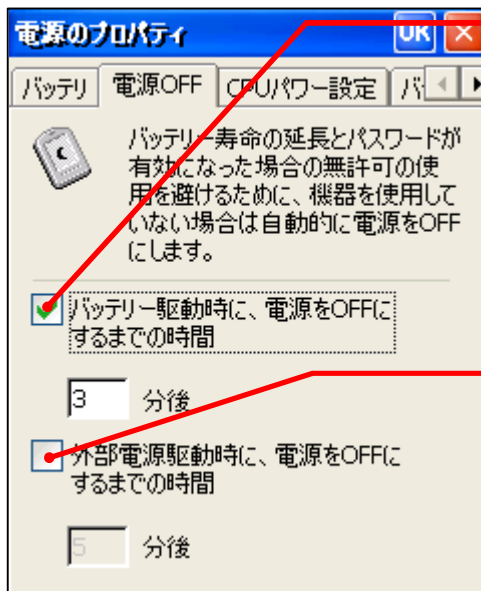
内部電源を使用している場合の設定です。



- ・メインバッテリーの残量を表示します。
- ・バックアップバッテリーの残量を表示します。
- ・チェックした場合、外部電源を接続していない場合にメインバッテリーからバックアップバッテリーが充電されます。

### 5-21-2 電源OFF

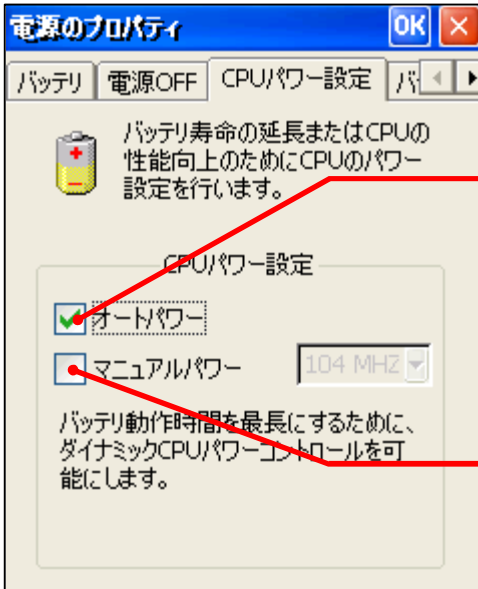
電源を切る際の設定です。



- ・チェックした場合、本機を一定時間操作しなかった場合、自動的に電源を OFF します。(内部電源使用時) (最小 1 分 ~ 最大 5 分) チェックしない場合、自動的に電源が OFF されません。
- ・チェックした場合、本機を一定時間操作しなかった場合、自動的に電源を OFF します。(外部電源使用時) (最小 1 分 ~ 最大 30 分) チェックしない場合、自動的に電源が OFF されません。

### 5 - 2 1 - 3 CPUパワー設定

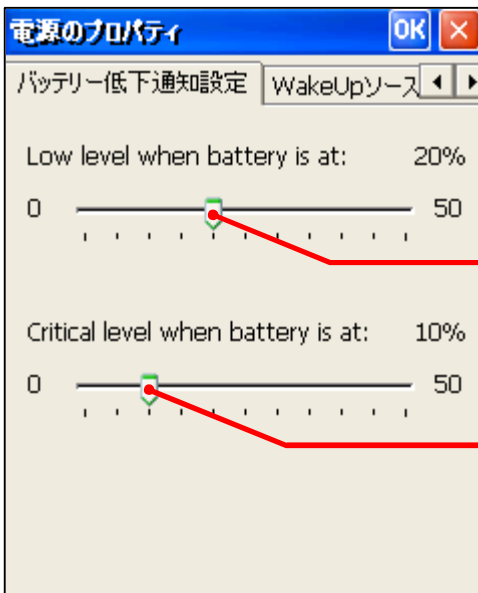
CPUの電源設定です。



・チェックした場合、CPUのクロック数が自動的に制御されます。

・チェックした場合、CPUのクロック数が右枠で設定した数値で固定されます。  
(104 / 416 / 624MHz)

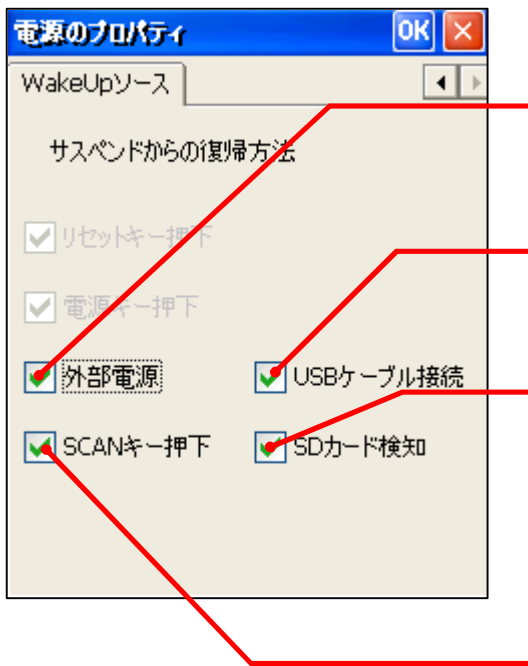
### 5 - 2 1 - 4 バッテリー低下通知設定



・バッテリーの残量低下時の警告を表示するタイミングが設定出来ます。

・バッテリーの交換警告を表示するタイミングが設定出来ます。

## 5-21-5 WakeUpソース



- チェックした場合、外部電源を入力する際、サスペンド状態から復帰します。
- チェックした場合、USB ケーブル接続を行った際、サスペンド状態から復帰します。
- チェックした場合、microSD カードを挿抜する際、サスペンド状態から復帰します。  
PM100 はバッテリーを外した状態で microSD カードを挿抜しますので、チェックを入れてもサスペンド状態から復帰しません。
- チェックした場合、SCAN キーが押された際、サスペンド状態から復帰します。

## 5 - 2 2 日付 / 時刻の設定



### 日付 / 時刻のプロパティ

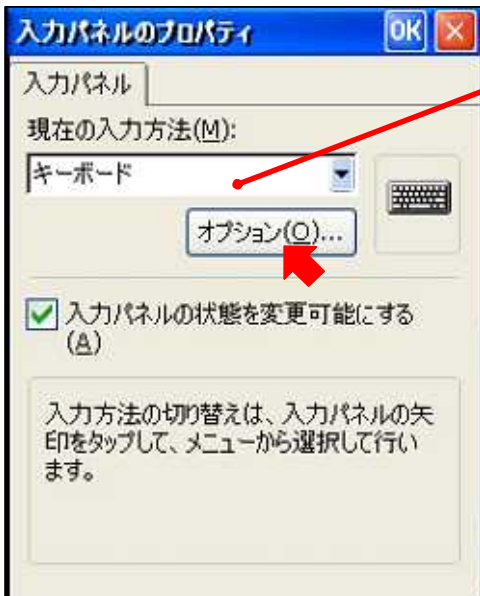


・現在の年月日をカレンダー上にて設定します。  
「12月」「2008」をタップすると簡単に  
日付変更が出来ます。(20 ページ参照)

・現在の時刻を設定します。

・タイムゾーンを設定します。

## 5 - 2 3 入力パネルのプロパティ



- ・現在使用している入力方法が表示されます。設定を行いたい入力方法を選択します。

### キーボードのオプション設定



- ・ソフトキーボードのサイズを変更します。

キーボード小



キーボード大



- ・チェックした場合、スタイラスを下記方向にスライドさせる事により個別の動作を実行出来ます。  
チェックしない場合、ジェスチャ機能を使用しません。



## 5 - 2 4 無線LAN設定

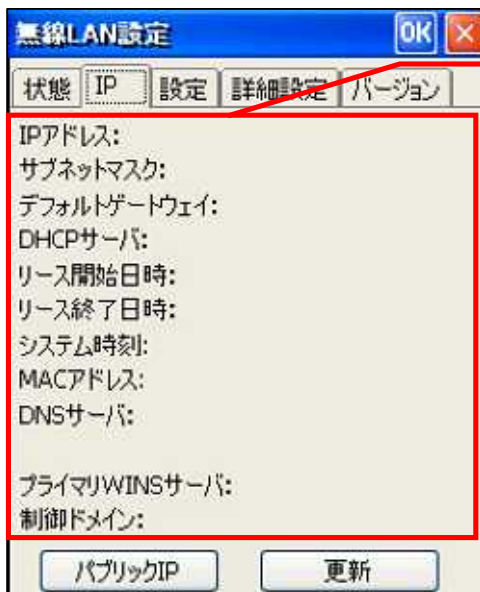


### 5 - 2 4 - 1 状態



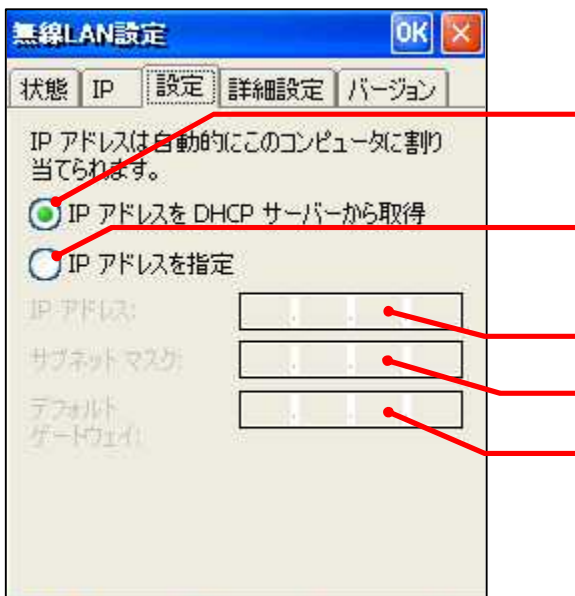
- ・現在の通信状態が表示されます。

### 5 - 2 4 - 2 IP



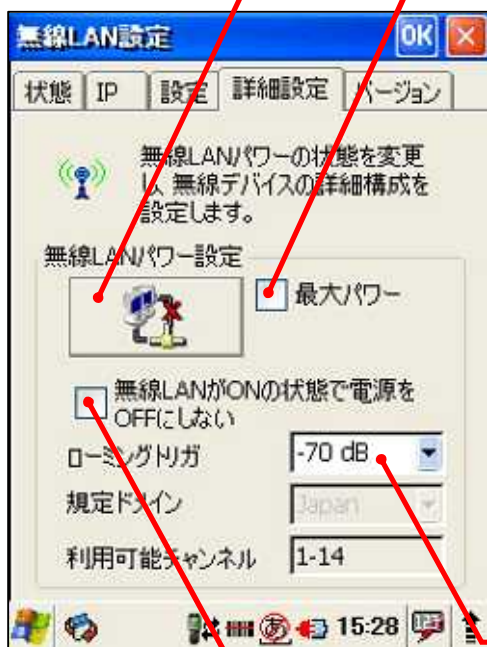
- ・本機の通信設定及びサーバーの設定が表示されます。

### 5 - 2 4 - 3 設定



- ・チェックした場合、DHCP サーバー機能を使用し、各アドレスを自動取得します。
- ・チェックした場合、各アドレスを手動にて設定出来ます。
- ・IP アドレスを設定します。
- ・サブネットマスクを設定します。
- ・デフォルトゲートウェイを設定します。

#### 5 - 2 4 - 4 詳細設定



- タップする事により WLAN の接続 / 切断ができます。



...接続中



...切断中

- チェックした場合、Max Power モードとなり、WLAN が常に起動している状態になります。このモードにする事によりサーバーからのリクエストコマンドに対して即返信する事が出来ます。(但し、バッテリーの消費量が多くなる為、本機の動作時間が短くなります。)

チェックしない場合、ノーマルパワーモードとなり、WLAN が待機と起動を繰り返している状態になります。

このモードにする事によりサーバーからのリクエストコマンドに対して若干の遅延が発生します。(100 ~ 200msec 程度)  
(但し、バッテリーの消費量が少なくなる為、本機の動作時間が長くなります。)

- 受信感度のしきい値を設定します。設定されたしきい値以下になった場合、他のアクセスポイントと切り替えます。
- チェックした場合、電源プロパティにて一定時間経過後に本体電源を OFF にする設定になっていても、WLAN の電源が OFF にならない限り、本体の電源は OFF されません。(但し、電源ボタンを押した場合は本体の電源は OFF されます。)

## 6 仕様

### 6-1 PM100仕様

			1次元モデル	2次元モデル
			PM100TA	PM100TAH
OS			Microsoft® Windows CE 5.0 Core 日本語版	
制御部	CPU		Marvell® PXA300 624MHz 32bit RISC プロセッサ	
	メモリ	RAM	64MB RAM	
		ROM	128MB FlashROM	
拡張メモリスロット			microSD カード対応(最大 16GB)	
表示部	ディスプレイ		2.4 インチカラーTFT LCD タッチパネル 65,536 色 QVGA (240×320 ドット)	
	バックライト		LED バックライト	
スキャナ部	方式		1次元レーザースキャナ	2次元イメージスキャナ
	1次元シンボル		EAN 8/13 (JAN 8/13)、UPC-A/-E、Code 11、Code 39、Code 93、Code 128/GS1 128、Codabar (NW-7)、GS1 Databar (RSS14、Limited、Expanded)、MSI Plessey、UK Plessey、Trioptic、Interleaved (ITF) 2 of 5、Matrix 2 of 5、Industrial (Standard) 2 of 5、IATA (Airline) 2 of 5 -13/15 Digit、Hong Kong 2 of 5、NEC 2 of 5、Telepen	EAN 8/13 (JAN 8/13)、UPC-A/-E/-E1、UPC-A (Coupon Code)、Code 11、Code 32 Pharmaceutical (PARAF)、Code 39、Code 93/93i、Code 128、GS1-128、Codabar (NW-7)、GS1 Databar (RSS)、MSI、Plessey Code、Trioptic Code、PosiCode、Telepen、Interleaved 2 of 5、Matrix 2 of 5、Straight 2 of 5 (IATA)、Straight 2 of 5 (Industrial)、ISBT 128
	2次元シンボル		-	Aztec Code、Data Matrix、MaxiCode、QR Code and Micro QR Code、Code 49、Codablock F、PDF417、MicroPDF417、Code 16K、TCIF Linked Code 39 (TLC39)、EAN,UCC Composite、Han Xin、Grid Matrix
	郵便シンボル		-	Postnet、British Post (BPO)、Canadian Post、Australian Post、Japanese Post、Planet Code、KIX (Netherlands) Post、China Post、Korea Post、4-CB (4-State Customer Barcode)、ID-Tag (UPC 4-State)
	OCR		-	OCR

			1次元モデル	2次元モデル
			PM100TA	PM100TAH
入力部			フロントスキャンキー、カーソルキー、ファンクションキー(F1~F4) <sup>1</sup> 、テンキー(0~9、.)、機能キー(ENT、ESC、BKSP、SP、CTRL(橙色)、FUNC(青色)、ALPHA)、電源キー、リセット、タッチパネル	
サウンド			スピーカ(音声ファイル再生不可)	
インターフェース	無線通信	無線 LAN	IEEE802.11b/g	
		Bluetooth	Bluetooth v2.0 + EDR 準拠(Class2)	
	有線通信	USB1.1	USB Sync ケーブル[100-USB] <sup>2</sup> 、クレードル[100-HB] <sup>2</sup> 使用時	
		RS232C	クレードル[100-HB] <sup>2</sup> 使用時	
セキュリティ(無線 LAN)		WPA2、WPA、WEP		
電源部	仕様	メインバッテリー	リチウムイオンバッテリー 標準バッテリー : 3.7V、2,200mAh 大容量バッテリー <sup>2</sup> : 3.7V、3,300mAh	
		サブバッテリー	リチウムポリマーバッテリー : 95mAh	
	動作時間		標準バッテリー : 約 11.5 時間 <sup>3</sup> / 約 14.0 時間 大容量バッテリー <sup>2</sup> : 約 17.5 時間 <sup>3</sup> / 約 21.5 時間	
	充電時間		標準バッテリー : 4 時間 大容量バッテリー : 6 時間	
AC アダプタ			AC100 ~ 240V	
環境性能	動作・保存温度		動作温度 / -10 ~ 50 保存温度 / -20 ~ 70	
	動作・保存湿度		5% ~ 95%RH (結露なきこと)	
	防塵・防水機能		IP54 準拠(防塵・防沫型)	
	耐静電気機能		接触放電: ±8kVdc 空中放電 / ±15kVdc	
	落下強度		1.2m(コンクリート上)	
外形寸法			約 157 × 57(50) × 41mm ( )内はグリップ部	
質量			230g(標準バッテリー含む) 255g(大容量バッテリー含む)	
付属品			ストラップ、スタイラス、ベルトクリップ、標準バッテリー、AC アダプタ、クイックマニュアル	

<sup>1</sup> F1~F4、1~3 は FUNC キー (青色) と同時押しにてファンクションキー (F5~F11) として使用可能

<sup>2</sup> 別売品

<sup>3</sup> 電池寿命は使用環境により異なります。JEITA 動作モード (LCD バックライトを ON にした状態で新品バッテリーを使用し、10 秒毎にバーコードスキャンを 2 回行い、1KB のデータを送受信) による第 1 次充電警告 (バッテリー残量 20%) までの当社試験動作時間 (バックライトは最低照度に設定)

<sup>3</sup>の条件で、バッテリー残量が 0 になるまでの動作時間

コンクリート上への落下耐久試験 (6 面) の試験値であり、保証値ではありません

本仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

## 6-2 100-HB仕様



外形寸法		約 135 × 115 × 80mm
重量		100-HB : 313g
環境性能	動作温度	0 ~ 40
	保存温度	-20 ~ 60
	充電温度	0 ~ 40
	耐静電気機能	接触放電: ± 8kVdc 空中放電 / ± 15kVdc
	湿度	0 ~ 90%(結露なきこと)
電源部	入力	AC100 ~ 240V / 0.3A 50 ~ 60MHz
	出力	DC5V / 2A
充電	充電時間	標準バッテリー : 4時間 大容量バッテリー : 6時間
	最大充電負荷	最大 2A
	待機電流	100mA 以下
インターフェース		USB(最大 12Mbps)、RS-232C(最大 115Kbps)

## 6-3 250-QC仕様



外形寸法	約 185 × 95 × 60mm	
重量	325g	
環境性能	動作温度	0 ~ 40
	保存温度	-20 ~ 60
	充電温度	0 ~ 40
	耐静電気機能	接触放電: ± 8kVdc 空中放電 / ± 15kVdc
	湿度	0 ~ 90%(結露なきこと)
電源部	入力	AC100 ~ 240V / 1.2A 50 ~ 60MHz
	出力	DC5V / 4A
充電	充電時間	標準バッテリー : 4 時間 大容量バッテリー : 6 時間
	最大充電負荷	最大 4A
	待機電流	100mA 以下